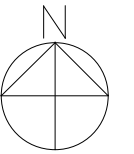


A- 1	附近見取り図	A-25	現状 平面図
A- 2	特記仕様書(1)	A-26	現状 屋根伏図
A- 3	特記仕様書(2)	A-27	現状 南側立面図
A- 4	仕上表	A-28	現状 北側立面図
A- 5	修理 平面図	A-29	現状 西側東側立面図
A- 6	修理 屋根伏図	A-30	現状 門東側西側立面図
A- 7	修理 南側立面図	A-31	現状 断面図
A- 8	修理 北側立面図	A-32	現状 展開図(1)
A- 9	修理 西側東側立面図	A-33	現状 展開図(2)
A-10	修理 門東側西側立面図	A-34	現状 天井伏図
A-11	修理 断面図	A-35	現状 床伏図
A-12	修理 展開図(1)	A-36	現状 梁伏図
A-13	修理 展開図(2)	A-37	現状 小屋伏図
A-14	修理 天井伏図	A-38	現状 外構図
A-15	建具案内図	A-39	現状 レベル図
A-16	建具表(1)	A-40	現状 柱傾斜図
A-17	建具表(2)	A-41	現状 痕跡図
A-18	修理 基礎伏図		
A-19	修理 床伏図	E- 1	電気設備 特記仕様書
A-20	修理 梁伏図	E- 2	電気設備 盤類結線図・照明器具姿図
A-21	修理 小屋伏図	E- 3	電気設備 現状 設備図(撤去図)
A-22	門扉飾金物詳細図	E- 4	電気設備 設備図(改修図)
A-23	出格子詳細図	E- 5	電気設備 空調設備図(改修図)
A-24	修理 外構図		

							図面名称	縮尺	図面番号	頁 全
							図面リスト			
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



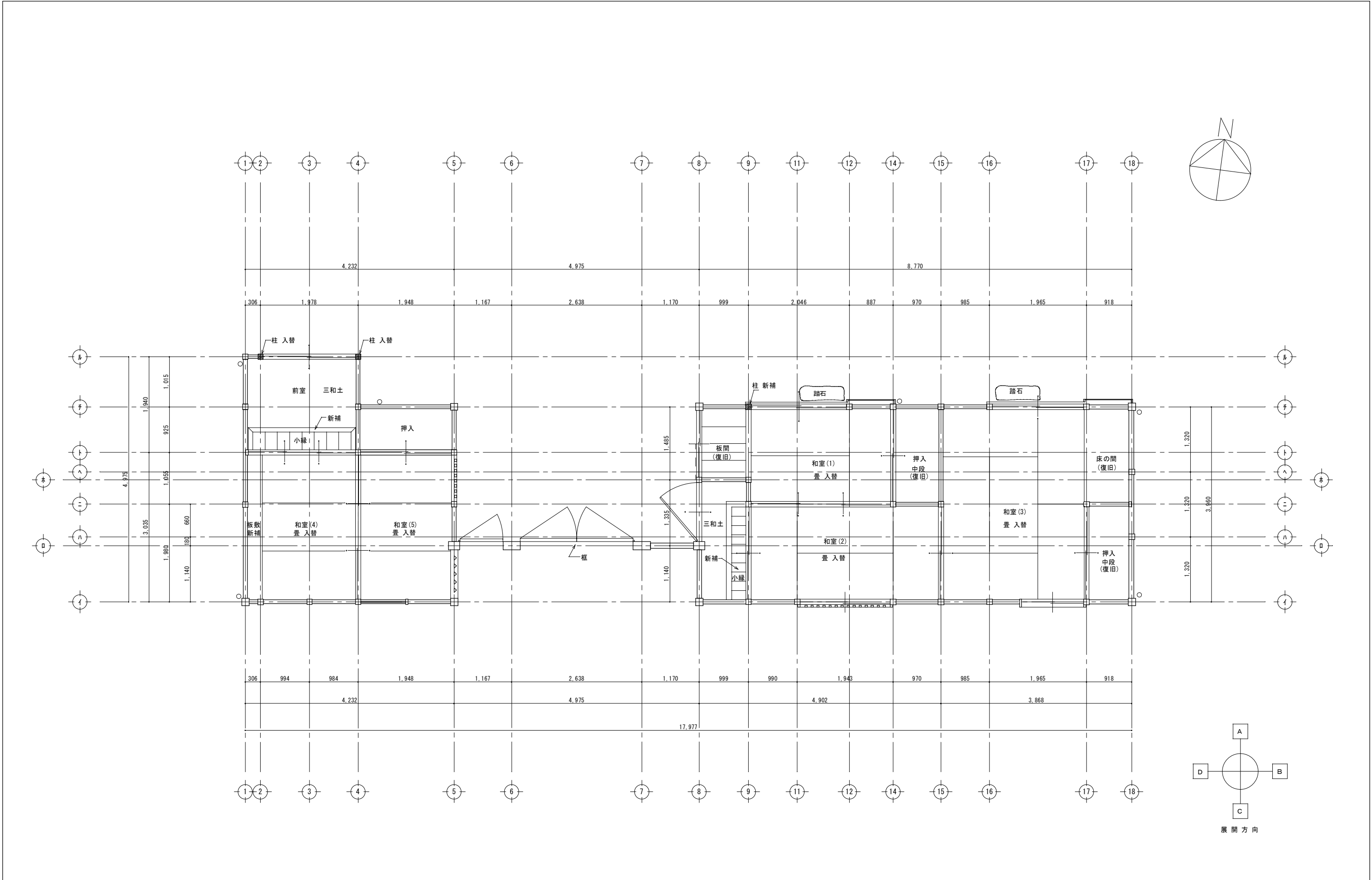
1:2500

付近見取図 1 : 2500 計画地：伊賀市丸之内30

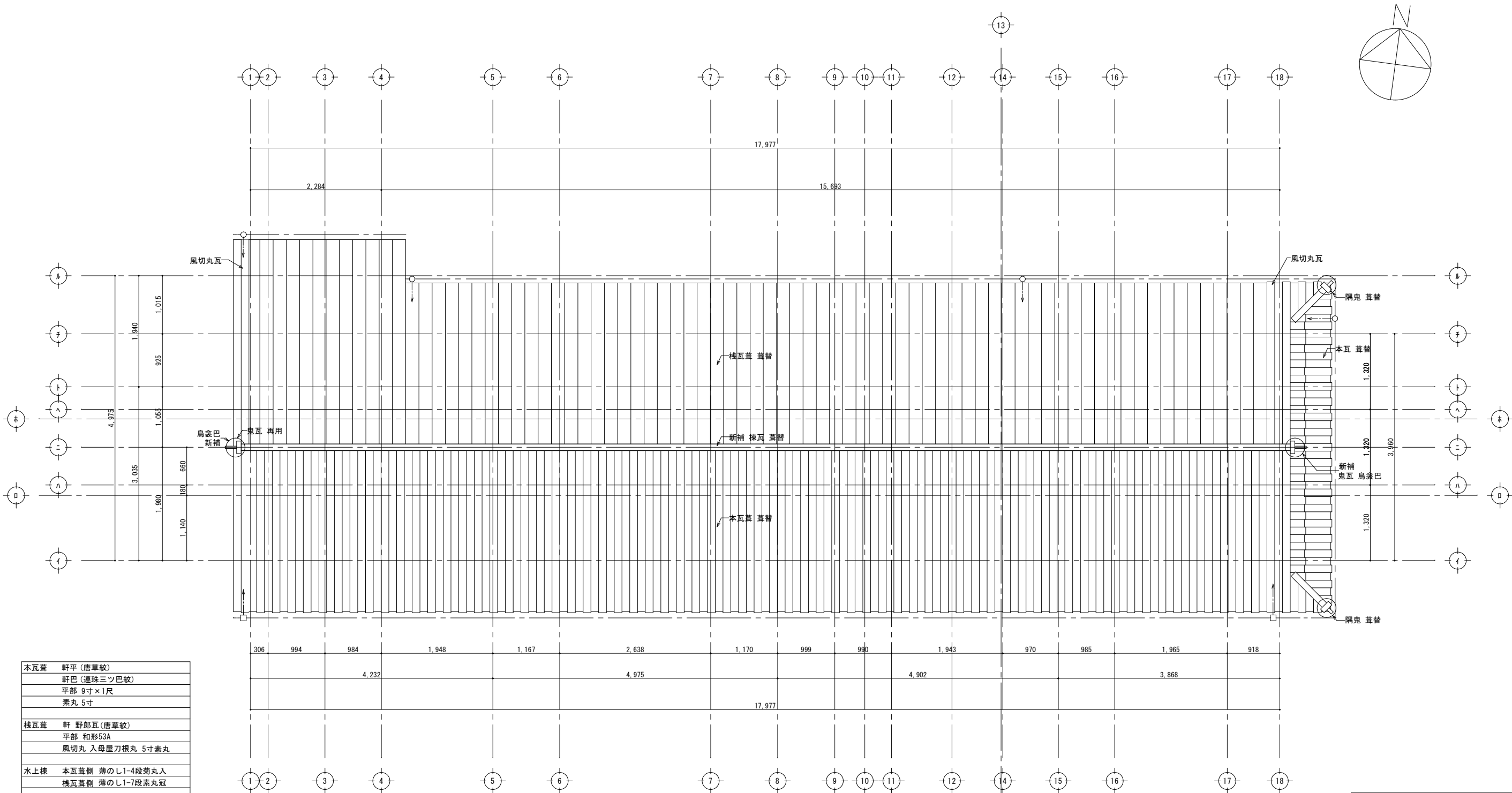
							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							付近見取図	A3 S=1:3500 A2 S=1:2500	A-1	
							工事名称	コード	設計日付	全
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
							査図	担当	作図	

[illegible]

[illegible]



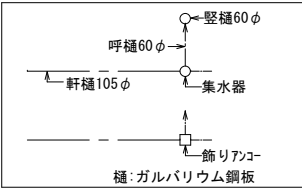
						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 平面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-5	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	



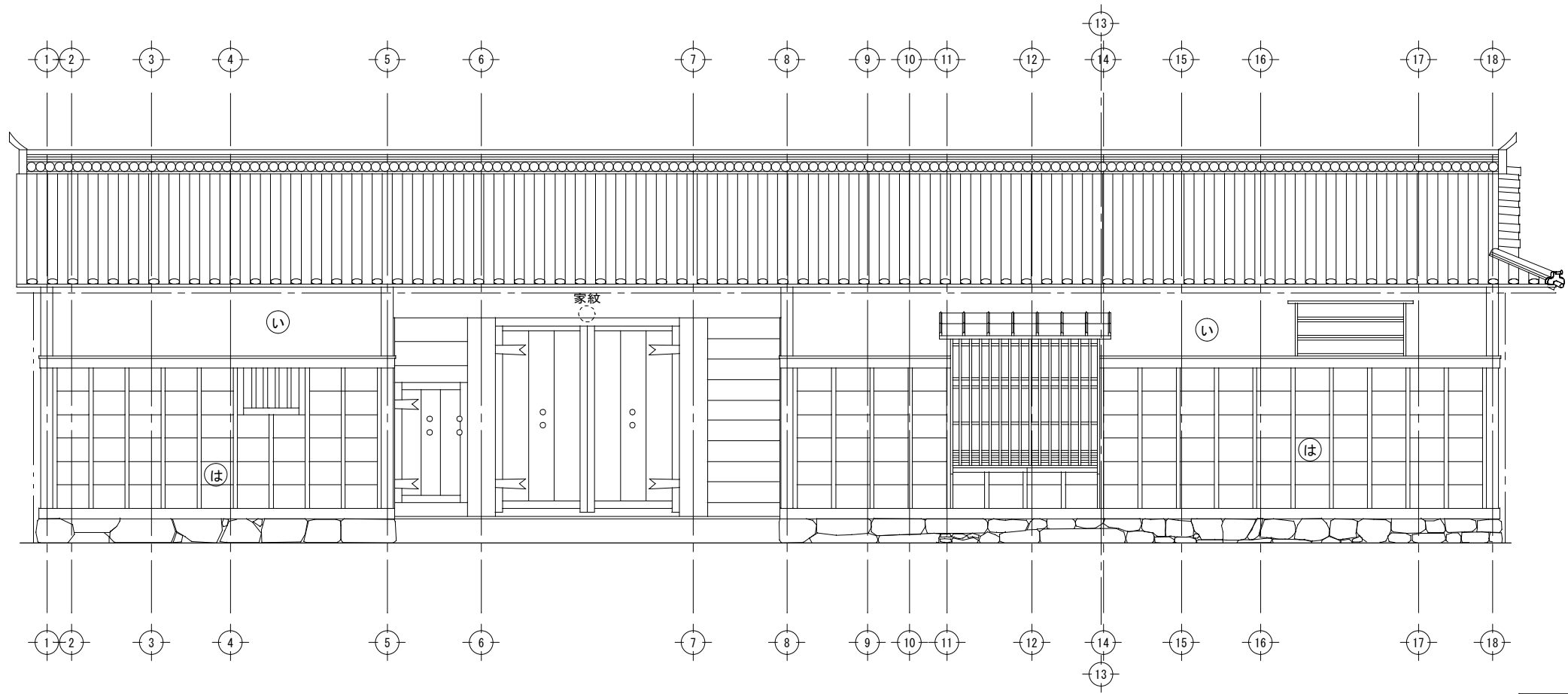
本瓦葺	軒平 (唐草紋)
	軒巴 (連珠三ツ巴紋)
	平部 9寸×1尺
	素丸 5寸
棧瓦葺	軒 野郎瓦 (唐草紋)
	平部 和形53A
	風切丸 入母屋刀根丸 5寸素丸
水上棟	本瓦葺側 薄のし1-4段菊丸入
	棧瓦葺側 薄のし1-7段素丸冠
隅棟	薄のし1-1段 捨て3段
鬼瓦	尺寸足付 家紋付 (丸二片喰)
	素丸 鳥害付
隅鬼瓦	8寸一文字 家紋付 (丸二片喰)
	素丸 鳥害付

- 新補瓦は古彩色いぶし仕上げ (二度焼により古色を出したもの) 等とし、特記の他、下記による。
- ・全ての瓦を下ろした後に基準となる色を決定する。
 - ・その上で試作品を製作し、監理者及び監督員の承諾を受け、本製作に掛かるものとする。
 - ・屋根葺き替えに際しては、素屋根を設置する。

修理 屋根伏図 S:1/50



						図面名称	修理 屋根伏図	縮尺	A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号	A-6	頁	全
						工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード		設計日付			



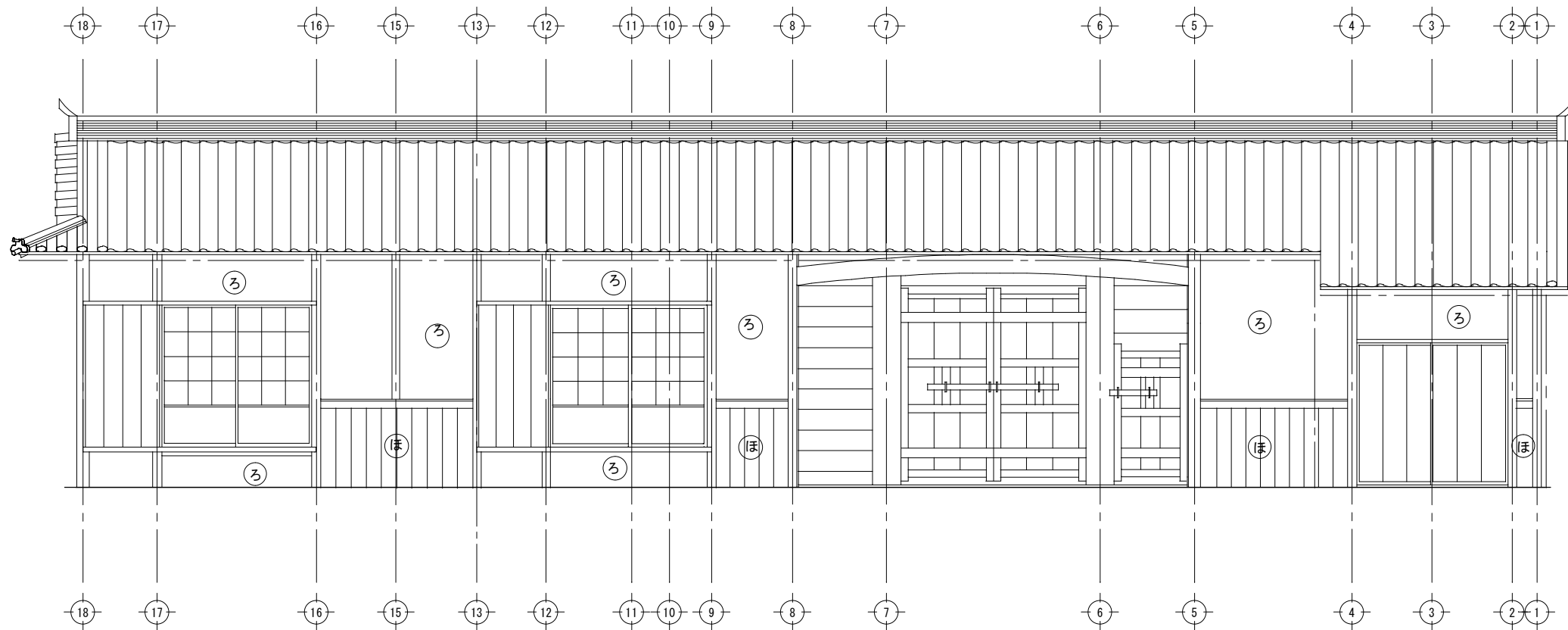
修理 南側立面図 S:1/50

軒樋

壁樋

い	漆喰塗り替え
ろ	土壁塗り替え(中塗り・仕上げ)
は	押縁下見張り替え(古色塗り)
に	下見板張り替え(古色塗り)
ほ	羽目板張り替え(古色塗り)

							図面名称	縮尺	図面番号	頁 全
							修理 南側立面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-7	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



修理 北側立面図 S:1/50

軒樋

縦樋

い

ろ

は

に

ほ

漆喰塗替え

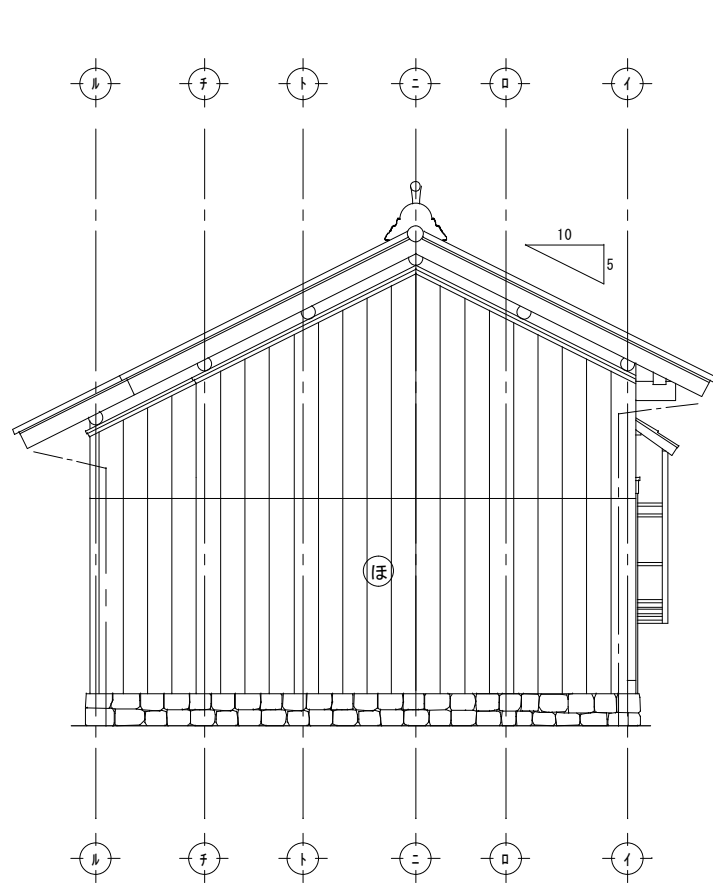
土壁塗替え(中塗じゅらく仕上)

押縁下見張替え(古色塗)

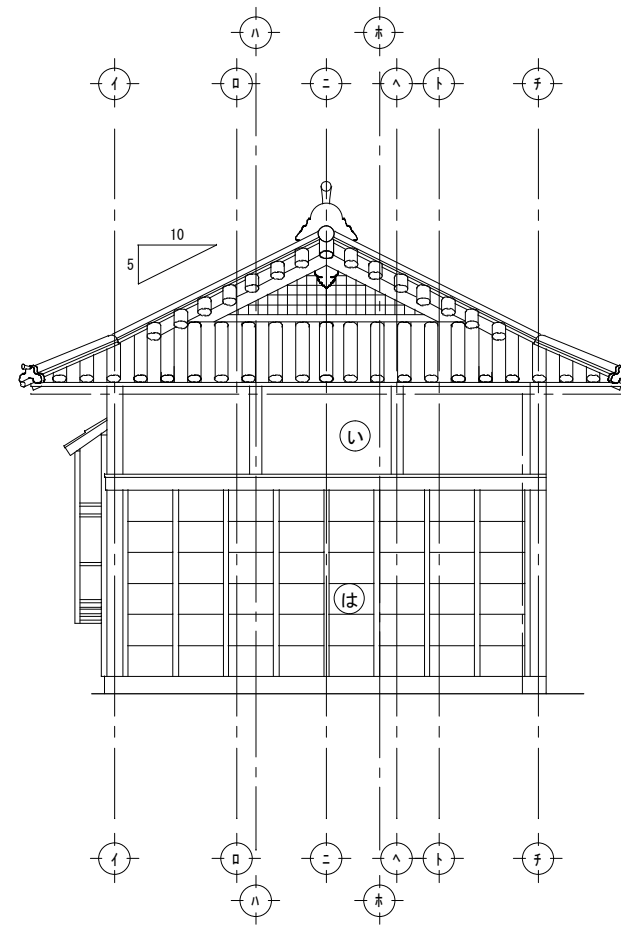
下見板張替(古色塗)

羽目板張替(古色塗)

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 北側立面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-8	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	



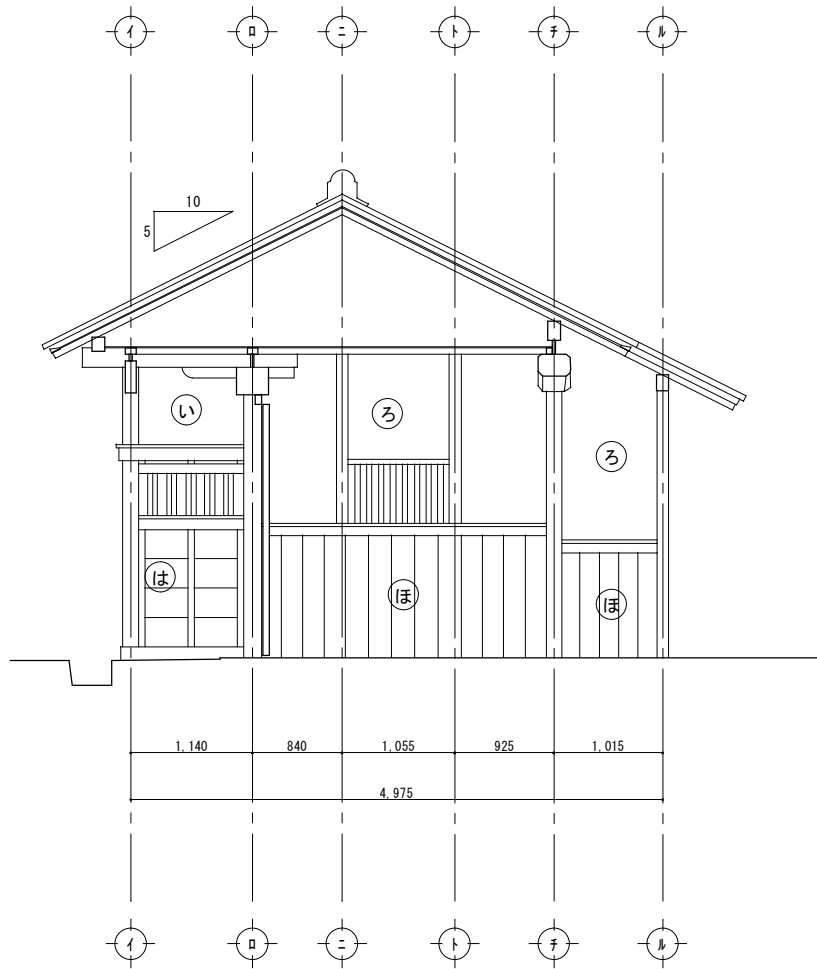
修理 西側立面図 S:1/50



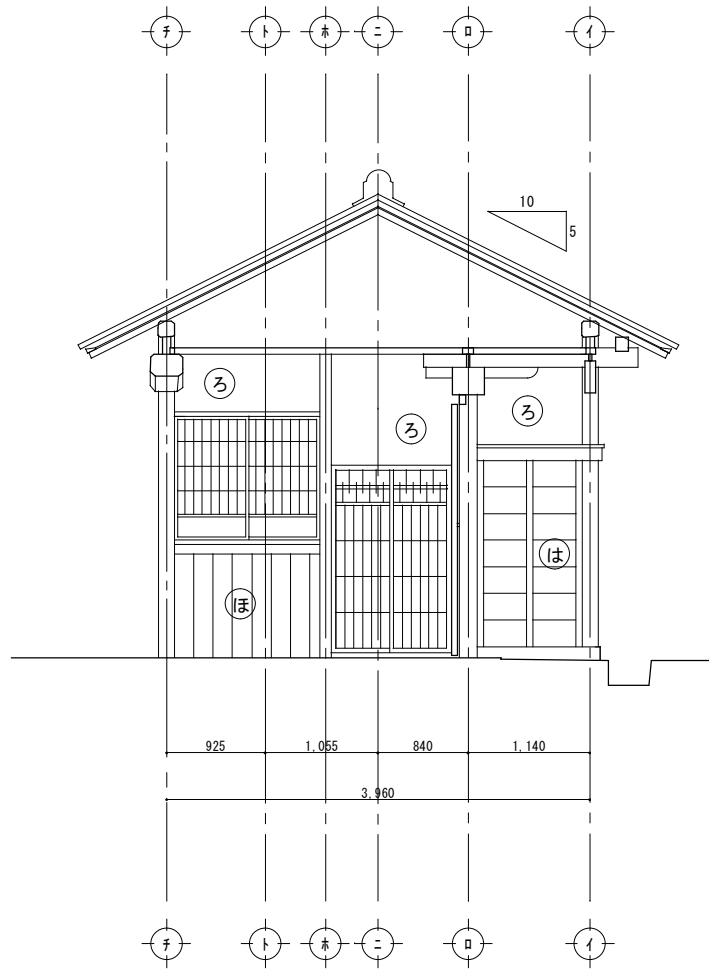
修理 東側立面図 S:1/50

- ① 漆喰差替え
② 土壁差替え(中塗じゅうらく仕上)
③ 押縁下見張替え(古色塗)
④ 下見板張替(古色塗)
⑤ 羽目板張替(古色塗)

								図面名称 修理 西側東側立面図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-9	頁 全
			査図	担当	作図			工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	



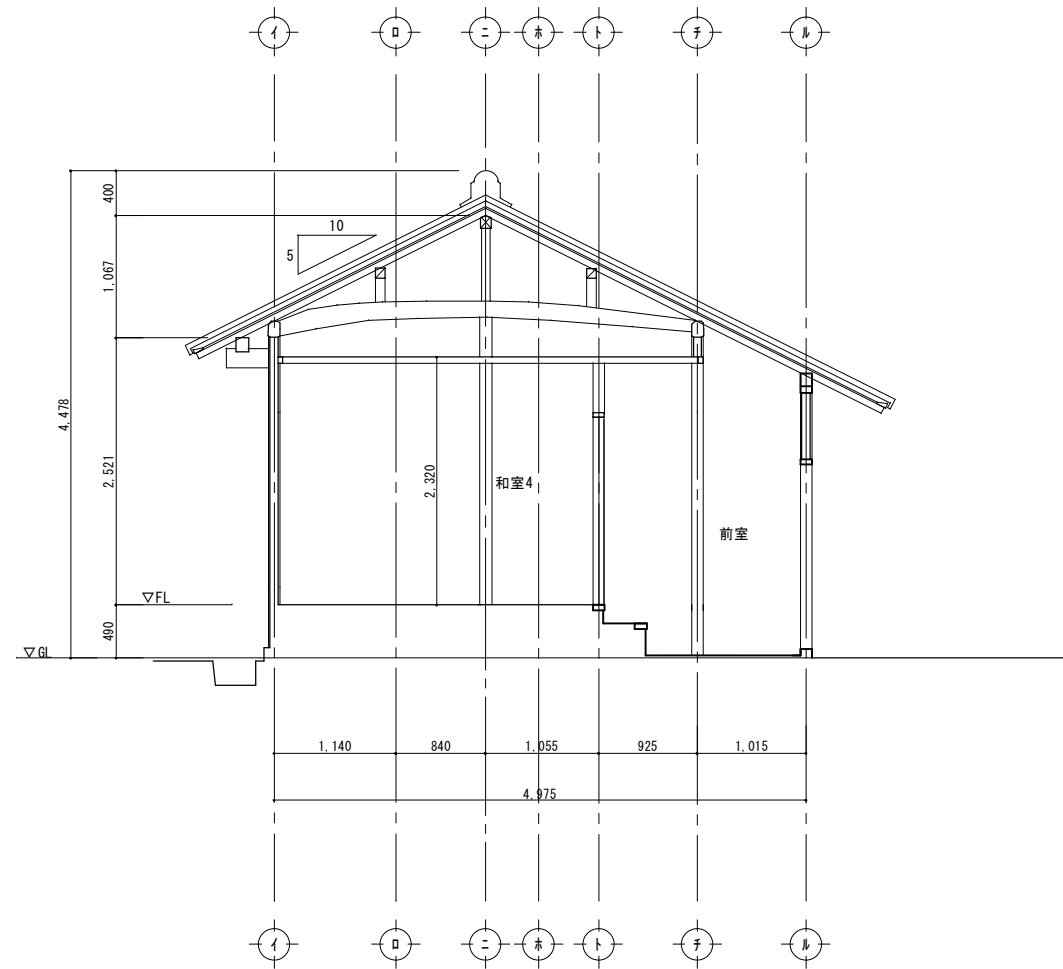
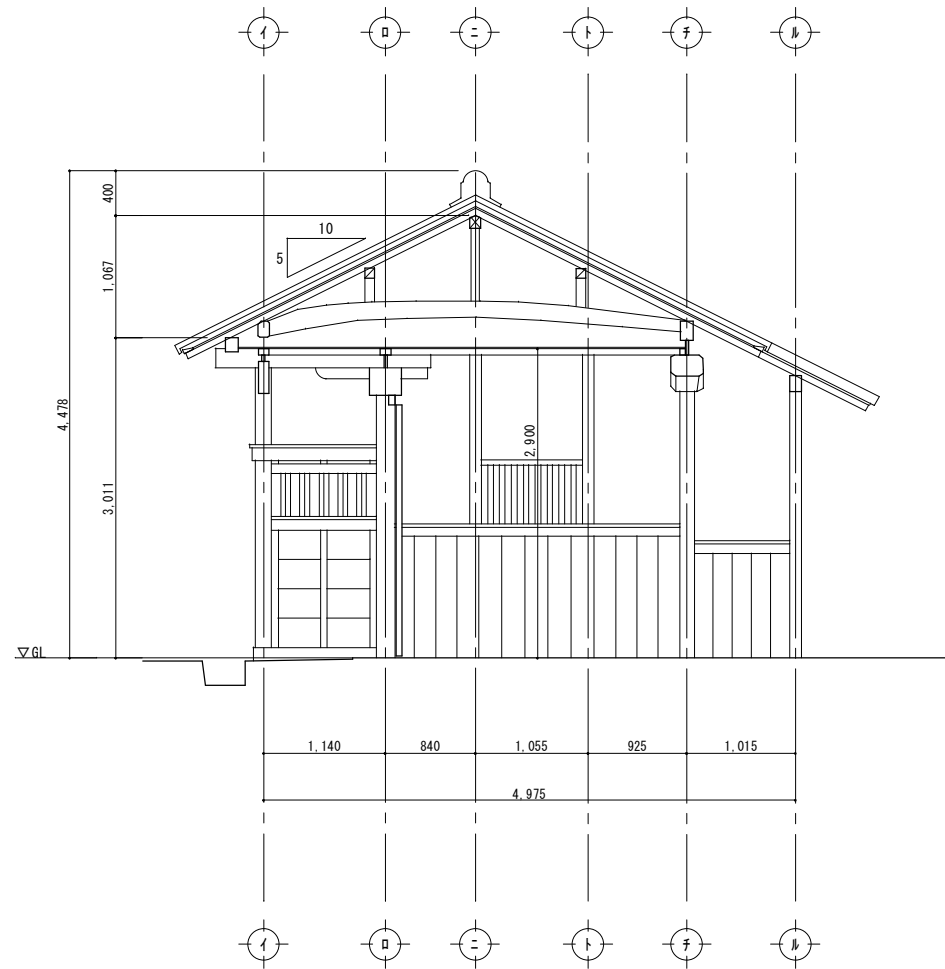
修理 門東側立面図 S:1/50



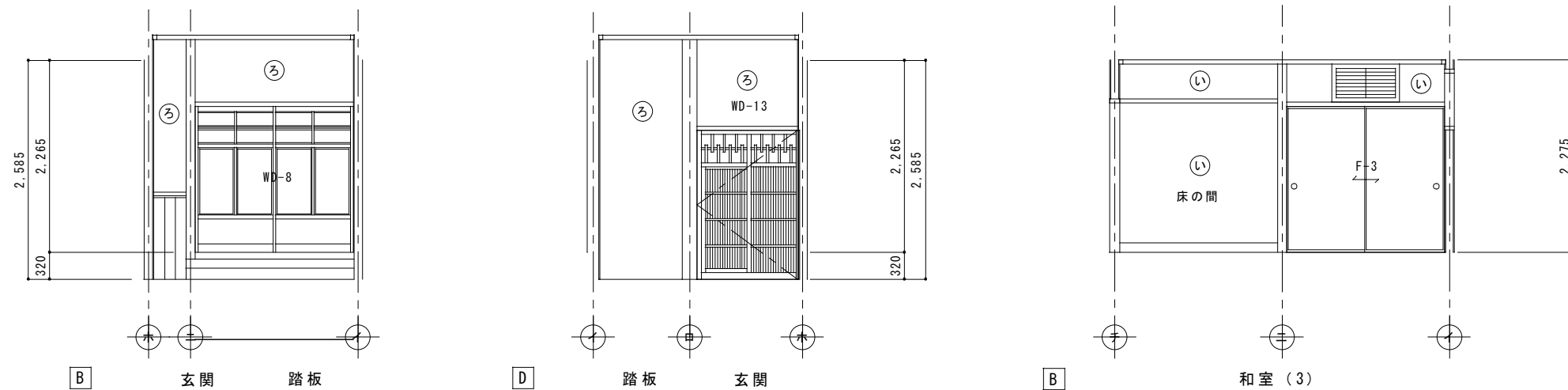
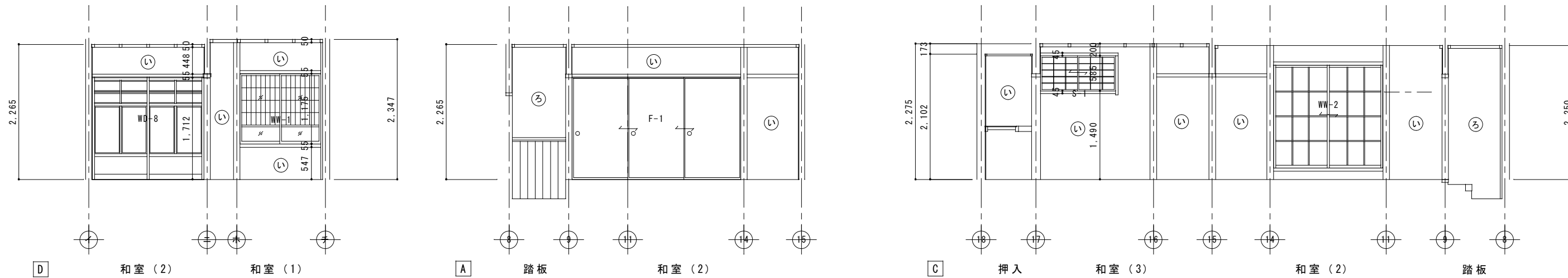
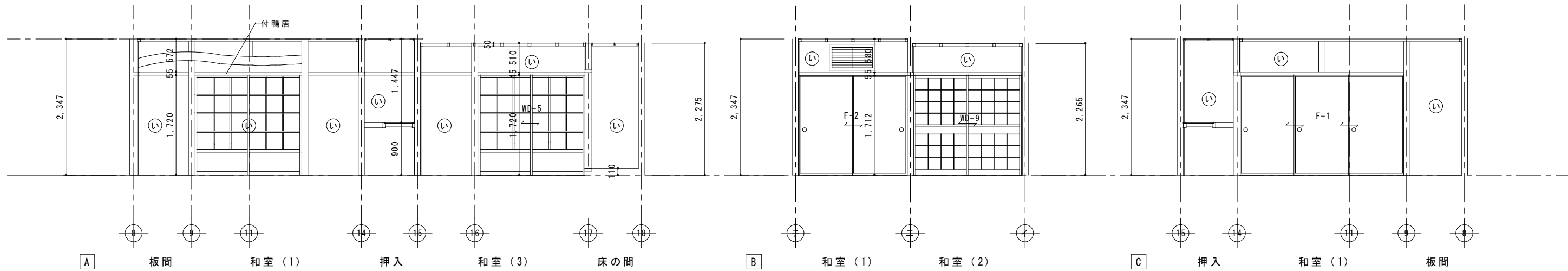
修理 門西側立面図 S:1/50

- ① 漆喰塗替え
- ② 土壁塗替え(中塗じゅらく仕上)
- ③ 押縁下見張替え(古色塗)
- ④ 下見板張替(古色塗)
- ⑤ 羽目板張替(古色塗)

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							修理 門東側西側立面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-10	全
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			

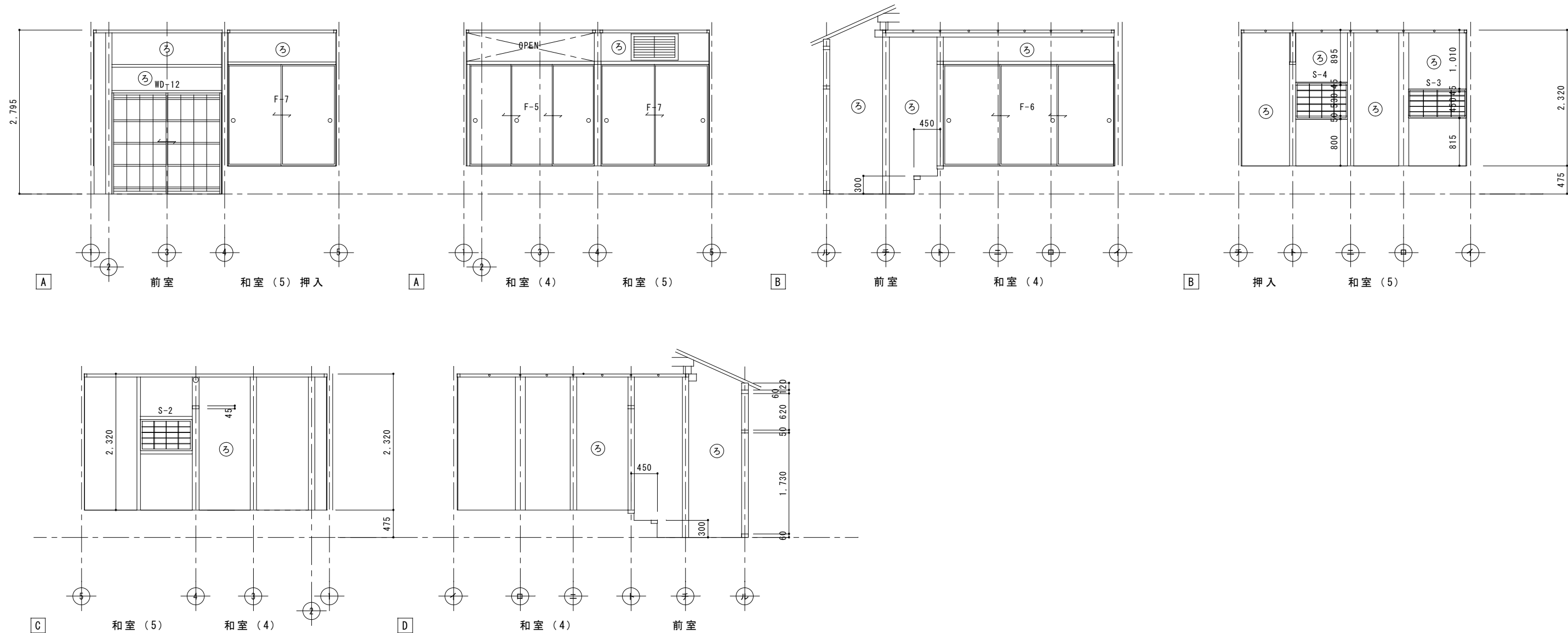


						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 断面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-11	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



【凡例】
① → じゅらく塗替え
② → 土壁塗替え（中塗じゅらく仕上）

							図面名称	修理 展開図 (1) (和室 (1) (2) (3) ・ 踏込)	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-12	頁
							工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	

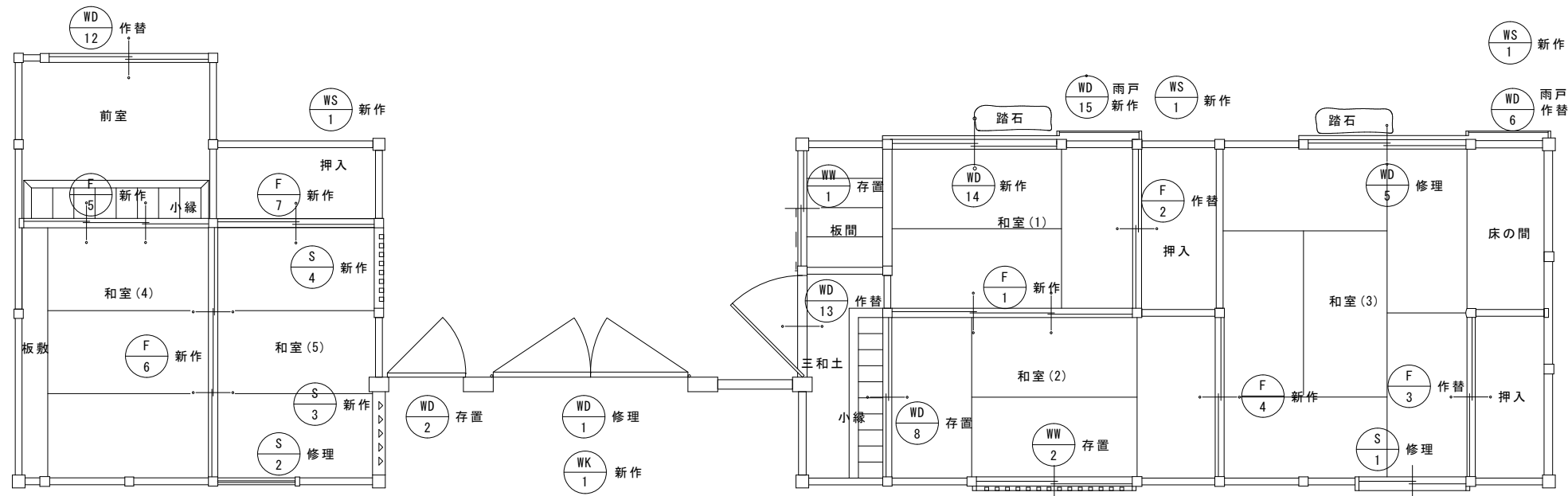


- 【凡例】
- ① → じゅらく塗替え
 - ② → 土壁塗替え（中塗じゅらく仕上）

								図面名称	修理 展開図 (2) (物置・台所)	縮尺	A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号	頁
								工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード		設計日付	全
								査図	担当	作図			

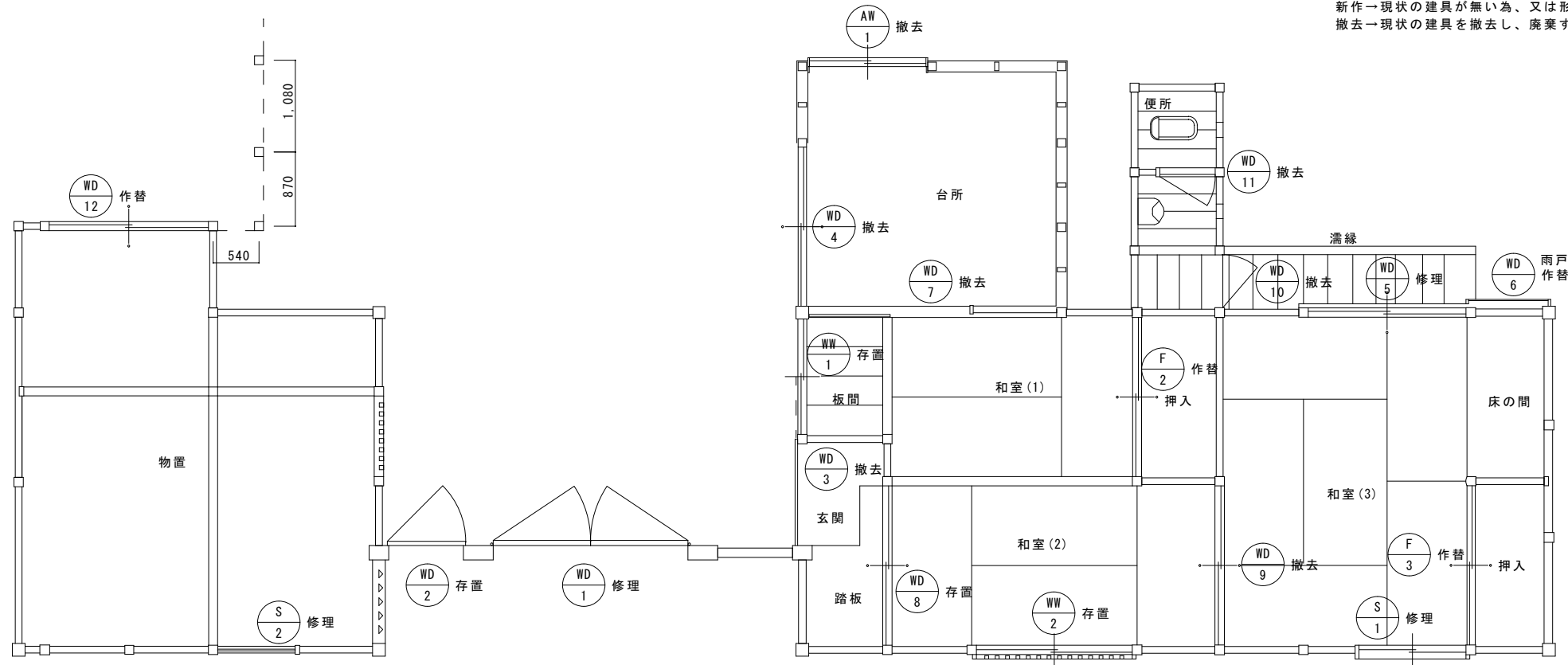


								図面名称	縮尺	図面番号	頁 全
								修理 天井伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-14	
								工事名称	コード	設計日付	
								成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



修理 建具案内図 S1:50

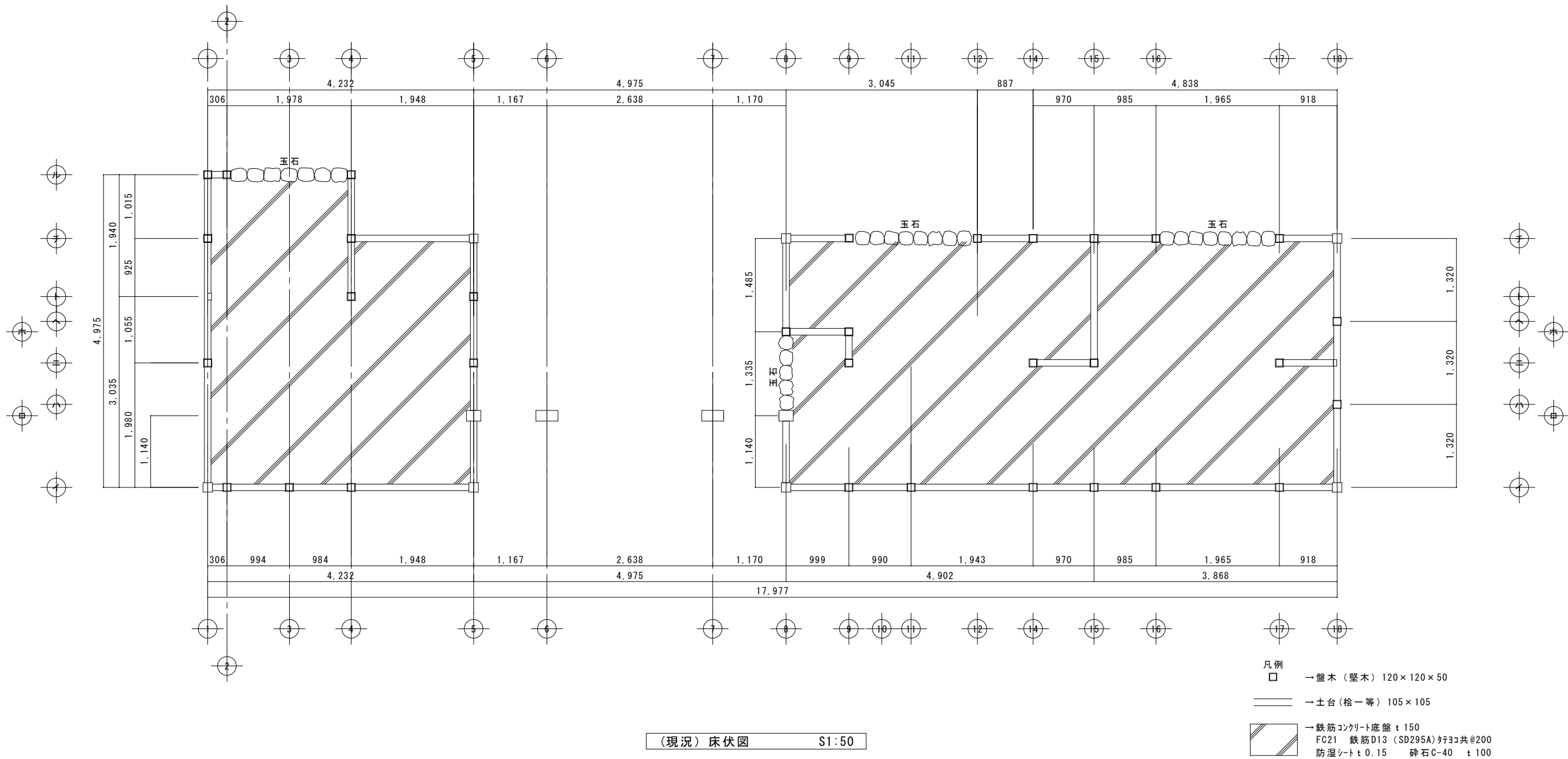
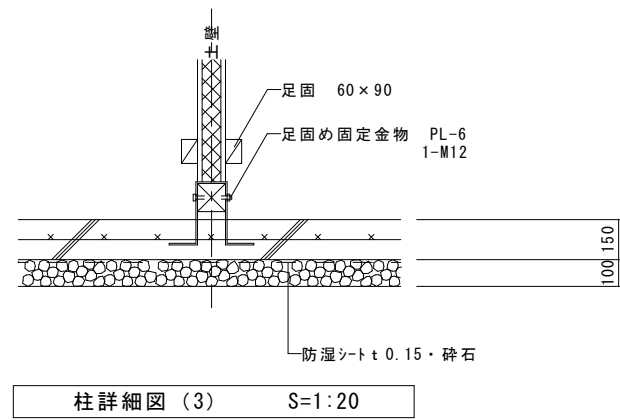
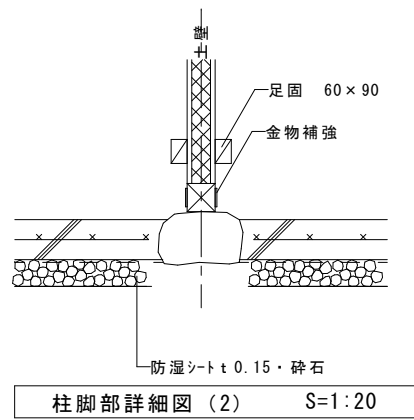
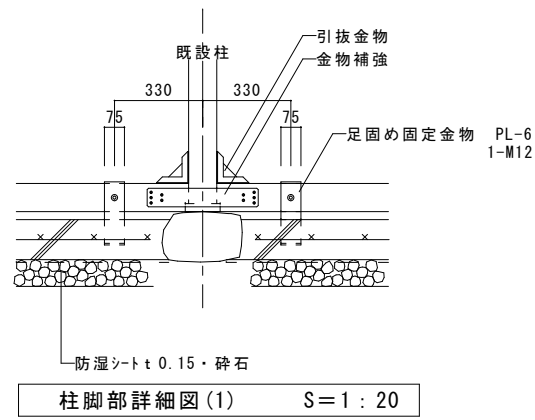
【凡例】
存置→現状の建具をそのまま使用する。
修理→現状の建具を部分修理し使用する。
作替→現状の建具を廃棄し、現状の姿で新しく作り替える。
新作→現状の建具が無い為、又は形状変更により新しく作る。
撤去→現状の建具を撤去し、廃棄する。



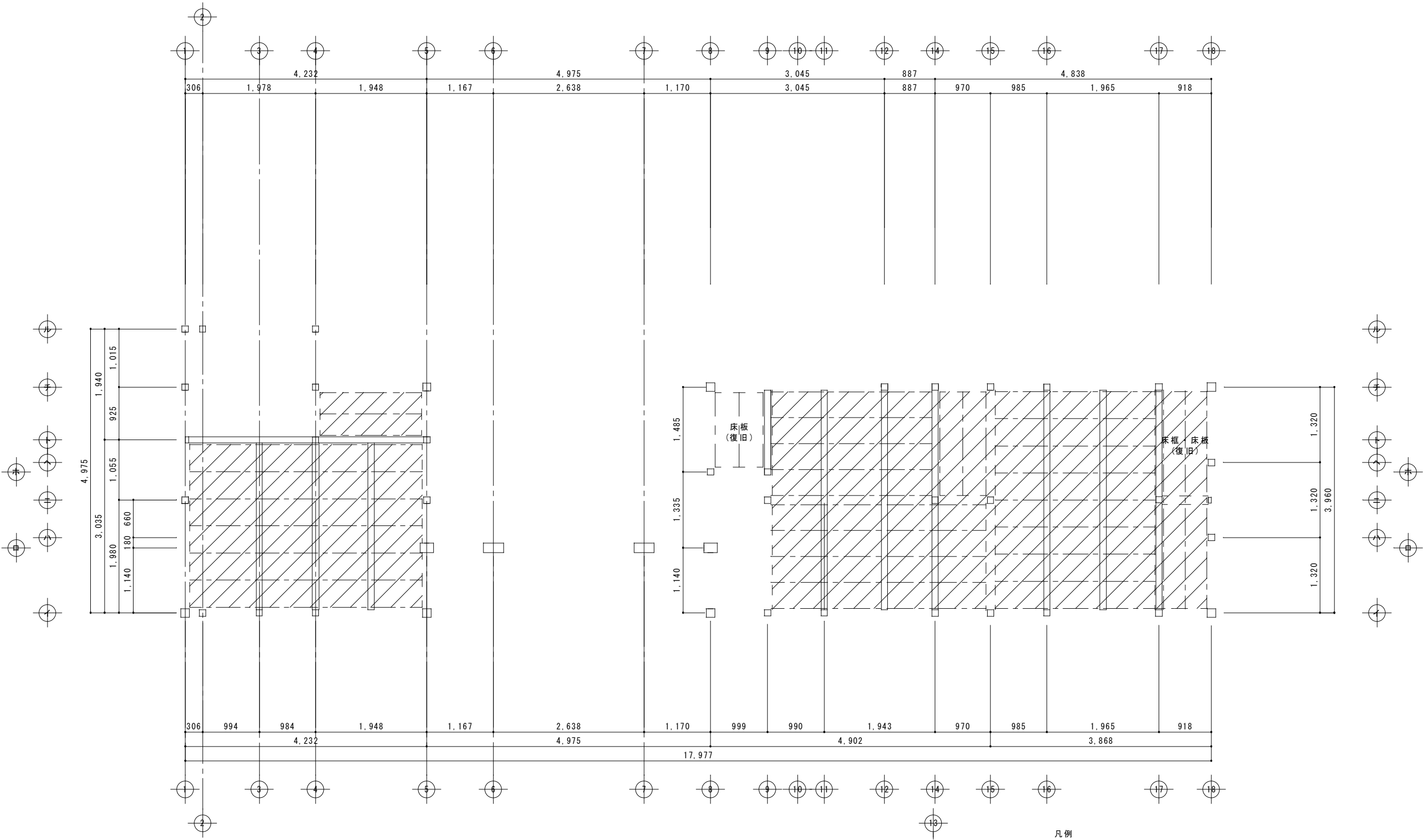
現状 建具案内図 S1:50

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						建具案内図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-15	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	

[illegible]



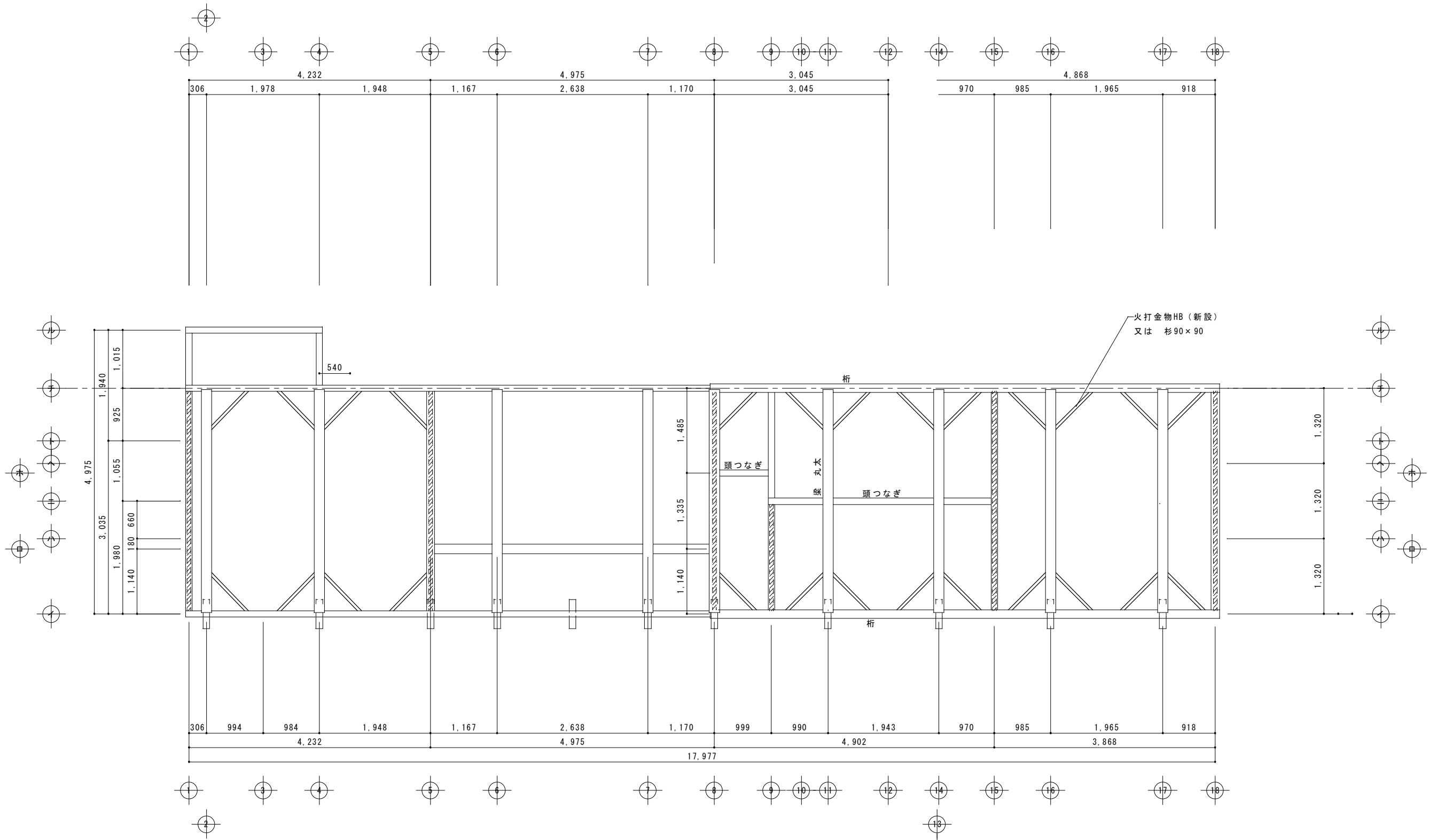
							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							修理 基礎伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-18	
							工事名称	コード	設計日付	全
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
							査図	担当	作図	



修理 床伏図 S1:50

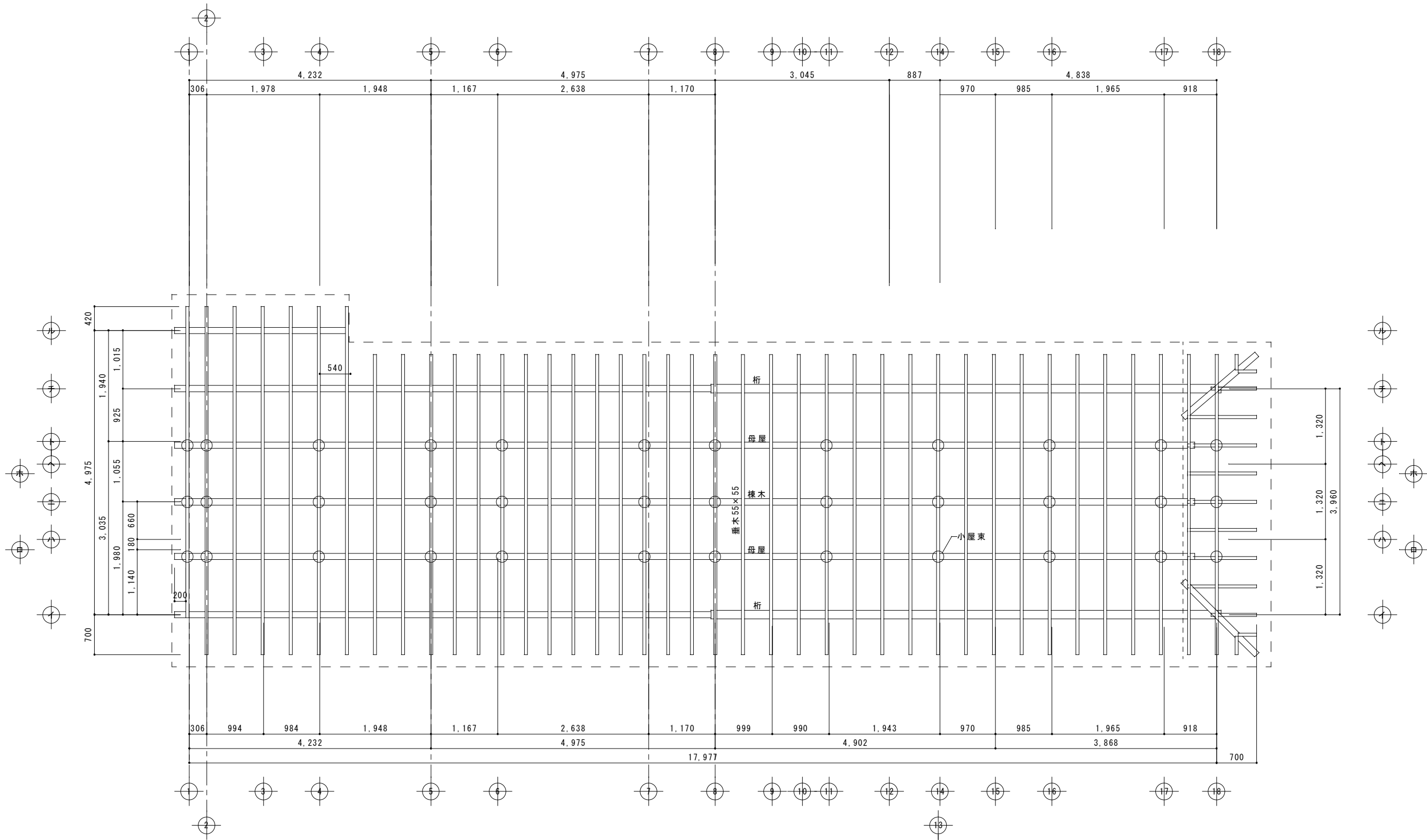
- 凡例
- → 東石敷替 コンクリートブロック (ただし使用できる既存東石については極力使用すること。)
 - 東入替 (桧一等) 105×105
 - 大引入替 (桧一等) 105×105
 - 根太入替 (杉一等) W55×H50
 - 根太掛け入替 (杉一等) W55×H50
 - 荒板 (杉板) t 15

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 床伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-19	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



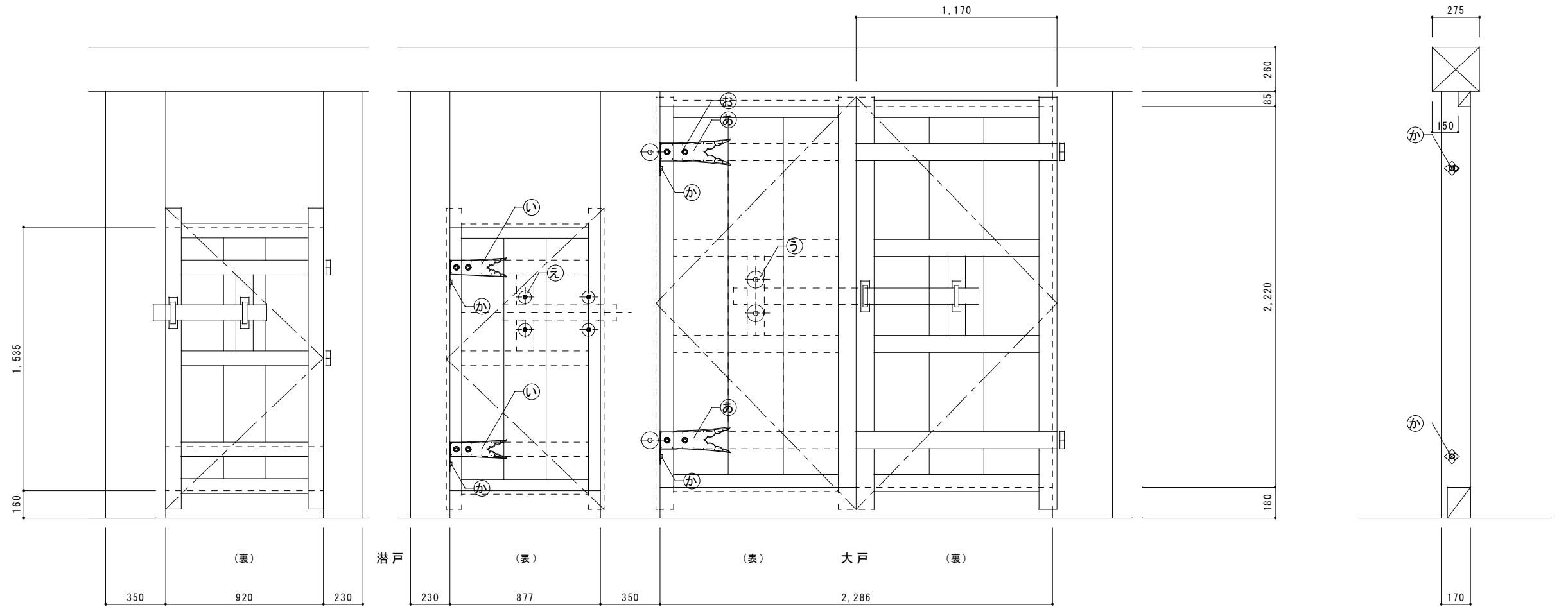
凡例
→ 土壁

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							(修理) 梁伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-20	
							工事名称	コード	設計日付	全
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			

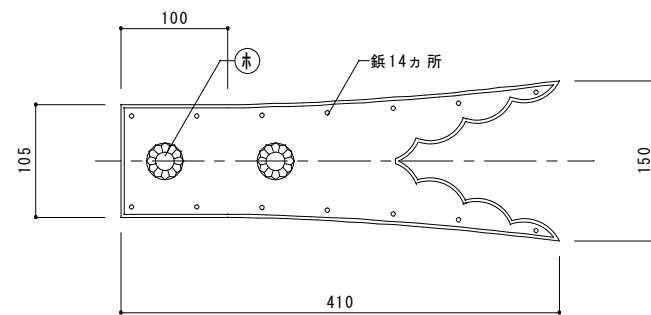


- 【部材】
野地板張替 杉板 t15
棟木入替 桧一等 120×120
母屋入替 桧一等 105×105
小屋束入替 桧一等 105×105
垂木入替 杉一等 55×55

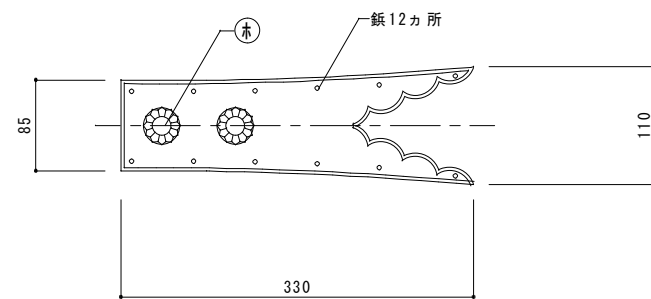
						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 小屋伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-21	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	



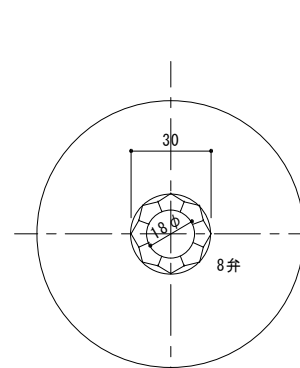
門扉立面図 S=1:20



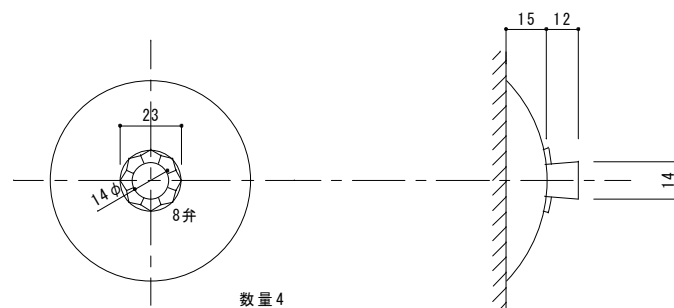
数量4
飾り金物 (あ) 詳細図 S=1:5



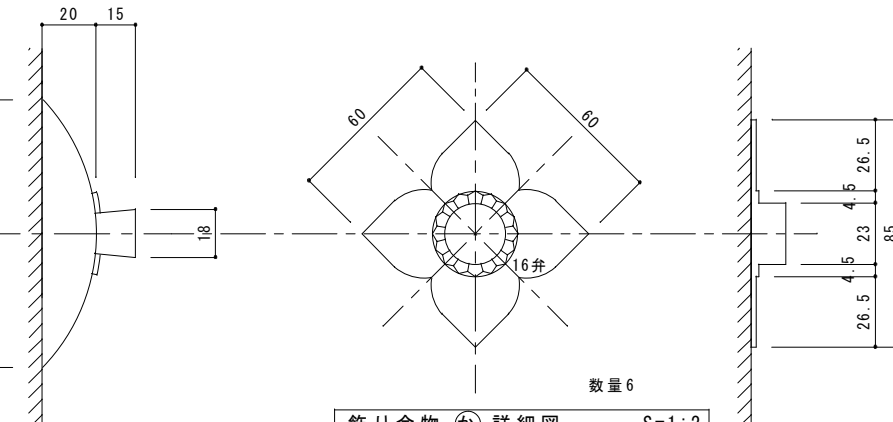
数量2
飾り金物 (い) 詳細図 S=1:5



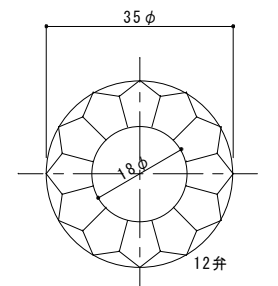
数量4
飾り金物 (う) 詳細図 S=1:2



数量4
飾り金物 (え) 詳細図 S=1:2



数量6
飾り金物 (か) 詳細図 S=1:2

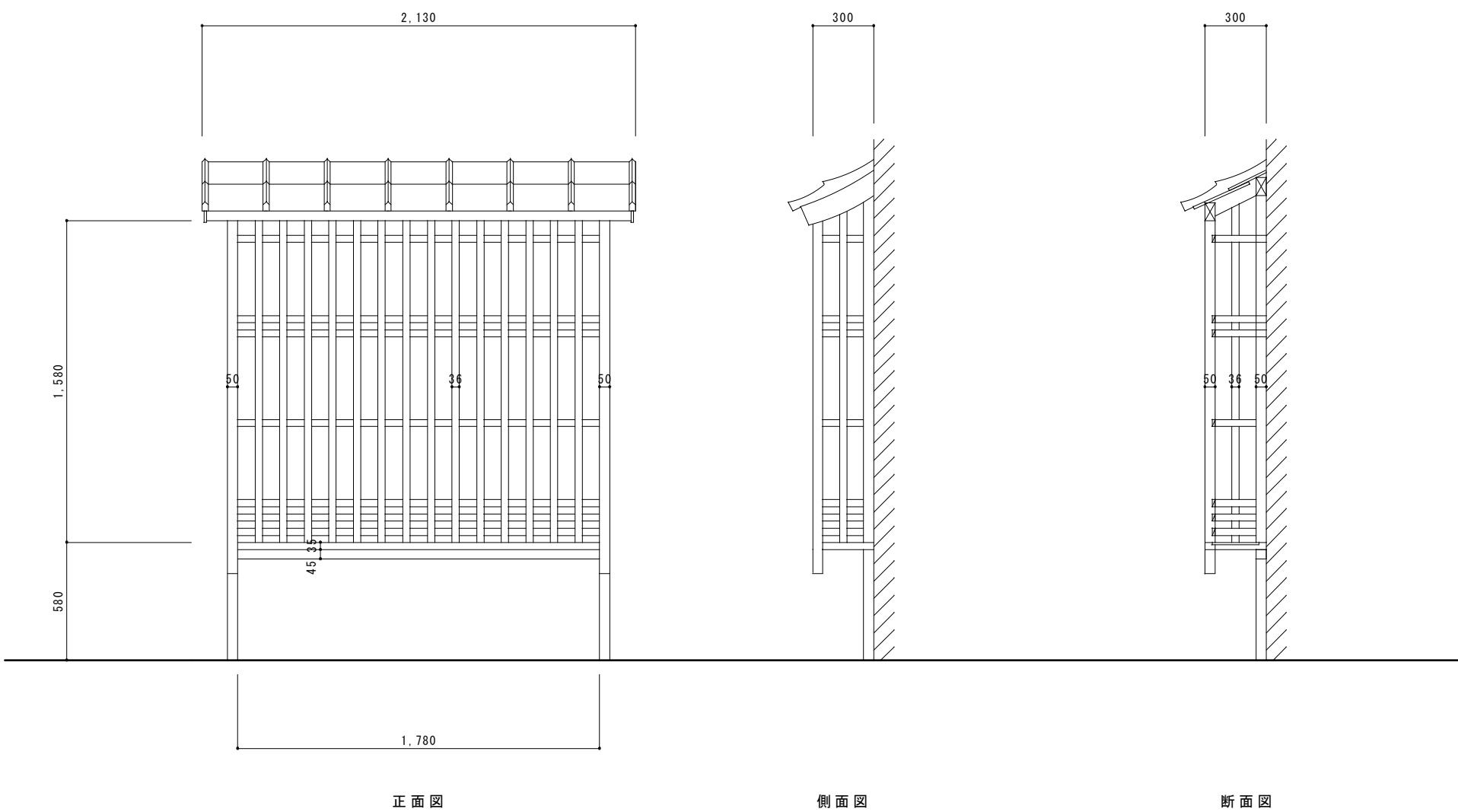


数量12
飾り金物 (お) 詳細図 S=1:1

【凡例】

- (あ) → 八双金具 鉄製 大 2ヶ所
- (い) → 八双金具 鉄製 小 2ヶ所
- (う) → 釘隠 銅製・鉄釘 大 4ヶ所
- (え) → 釘隠 銅製・鉄釘 小 4ヶ所
- (お) → 釘隠 銅製・鉄釘 12ヶ所
- (か) → 釘隠 銅製・鉄釘 6ヶ所

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						門扉飾り金物詳細図	A3 S=1:28, 7, 2, 8, 1, 4 A2 S=1:20, 5, 2, 1	A-22	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	



正面図

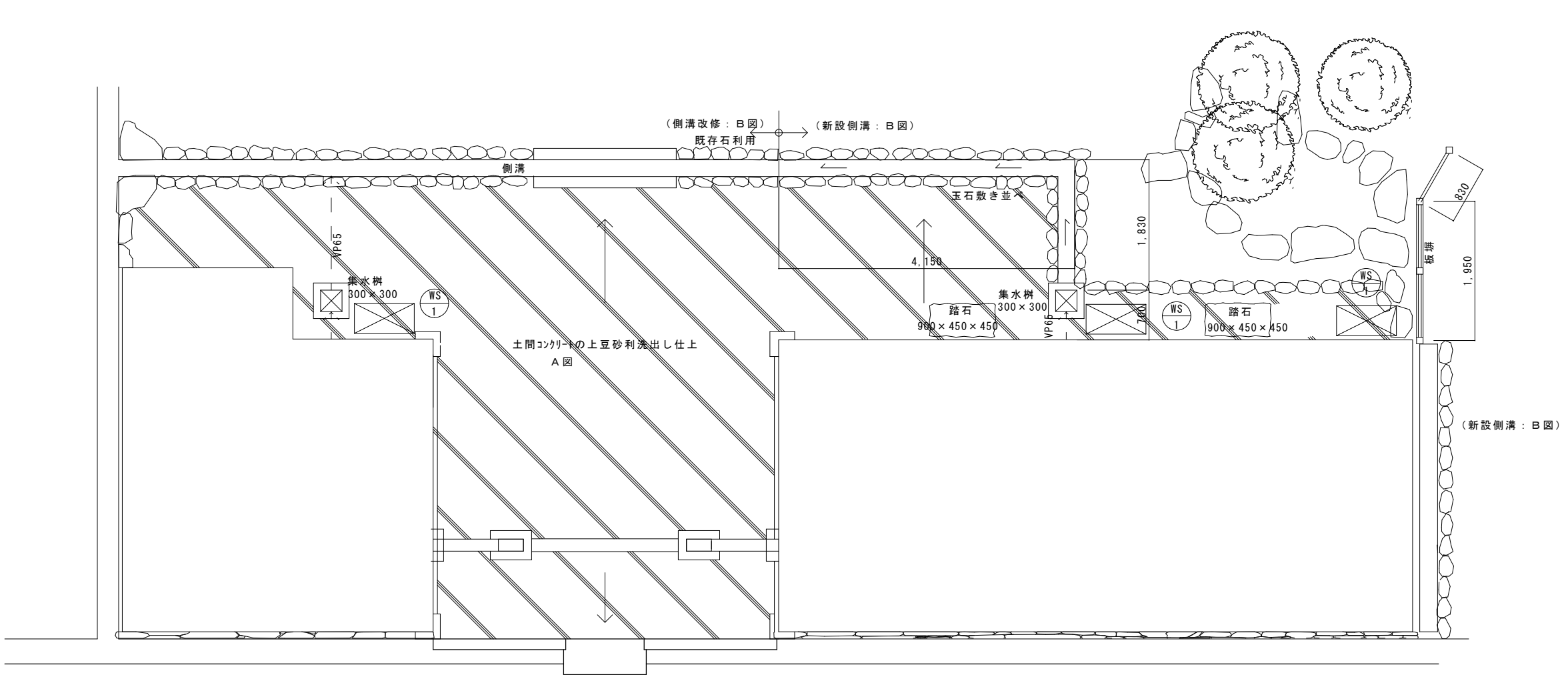
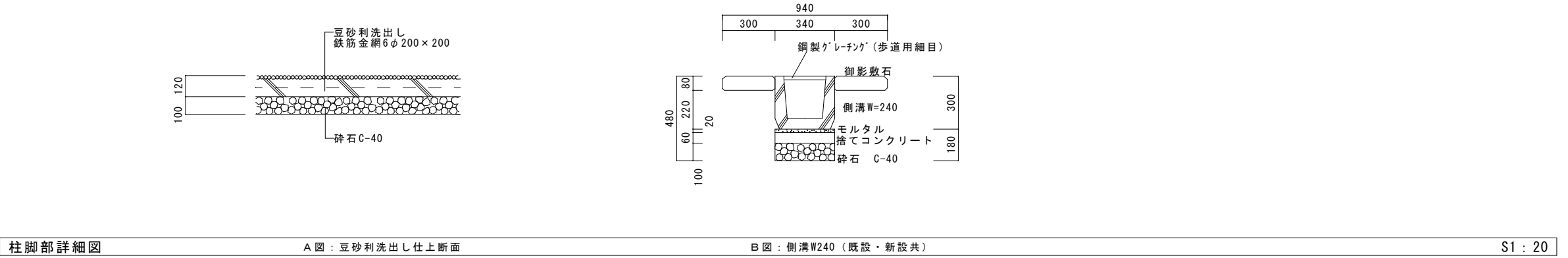
側面図

断面図

出格子詳細図

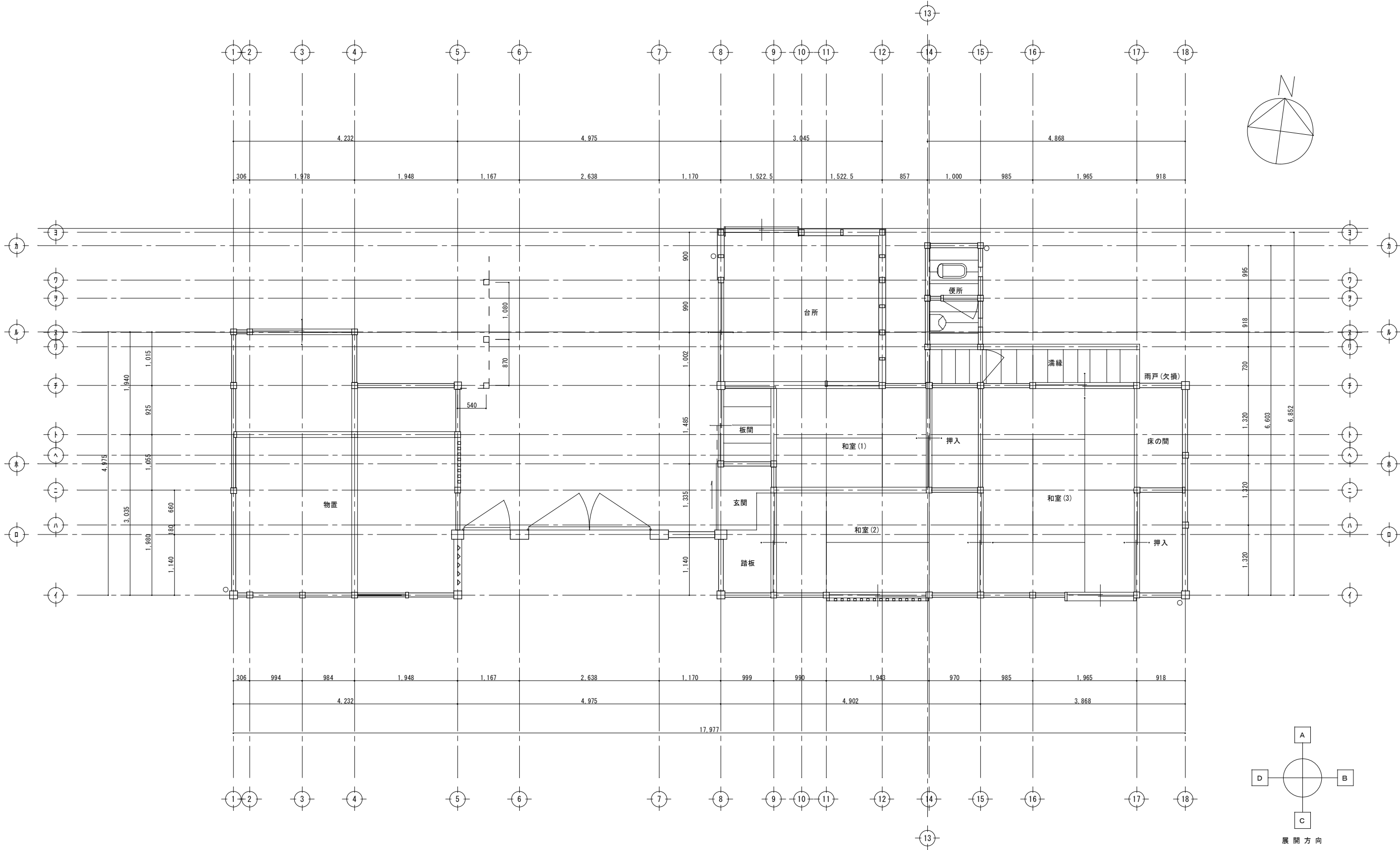
杉材：古色塗
S=1:20

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							出格子詳細図	A3 S=1:28 A2 S=1:20	A-23	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			全

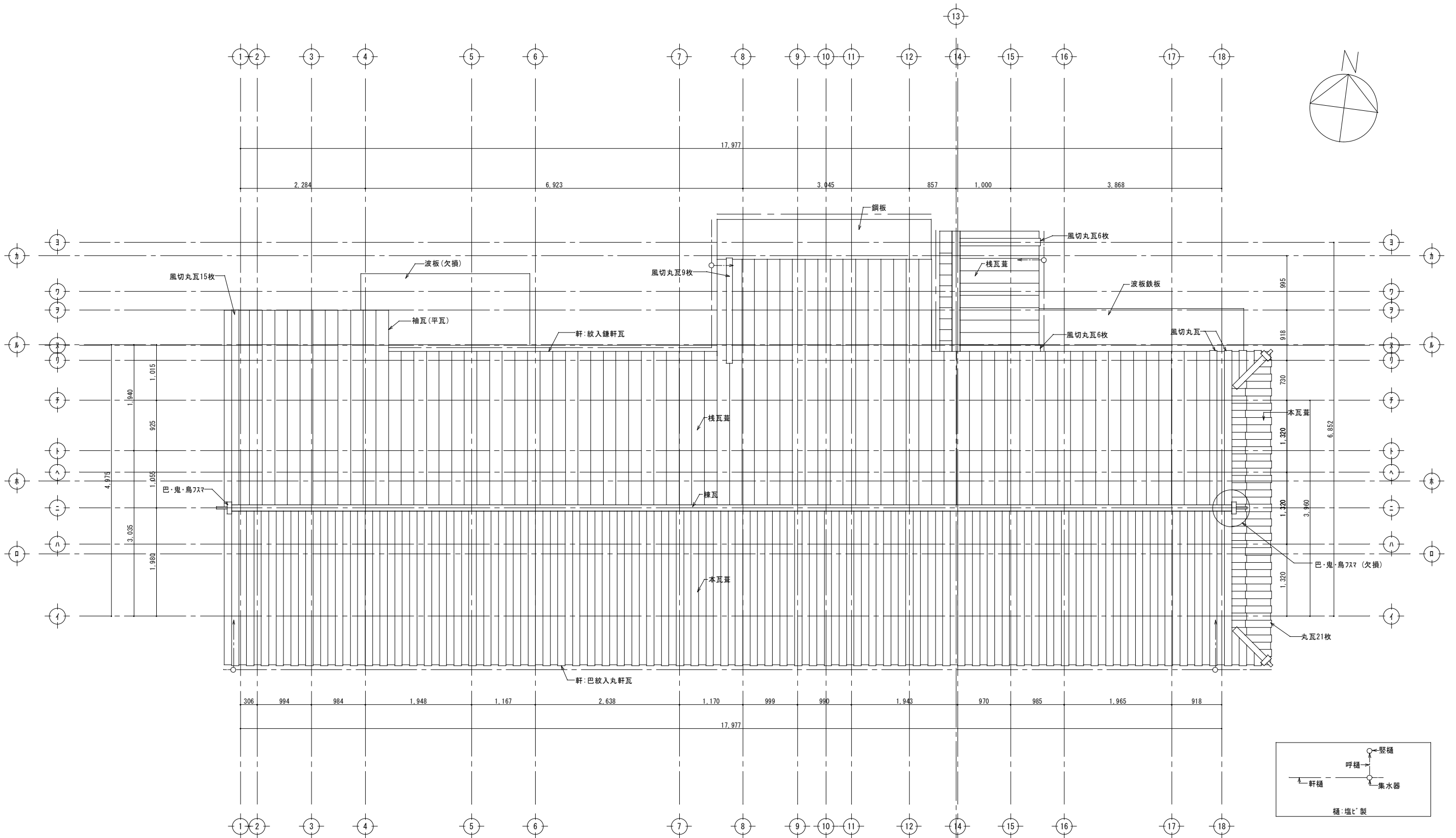


修理 外構図 S1:50

								図面名称	縮尺	図面番号	頁
								修理 外構図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-24	全
								工事名称	コード	設計日付	
								成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
								査図	担当	作図	



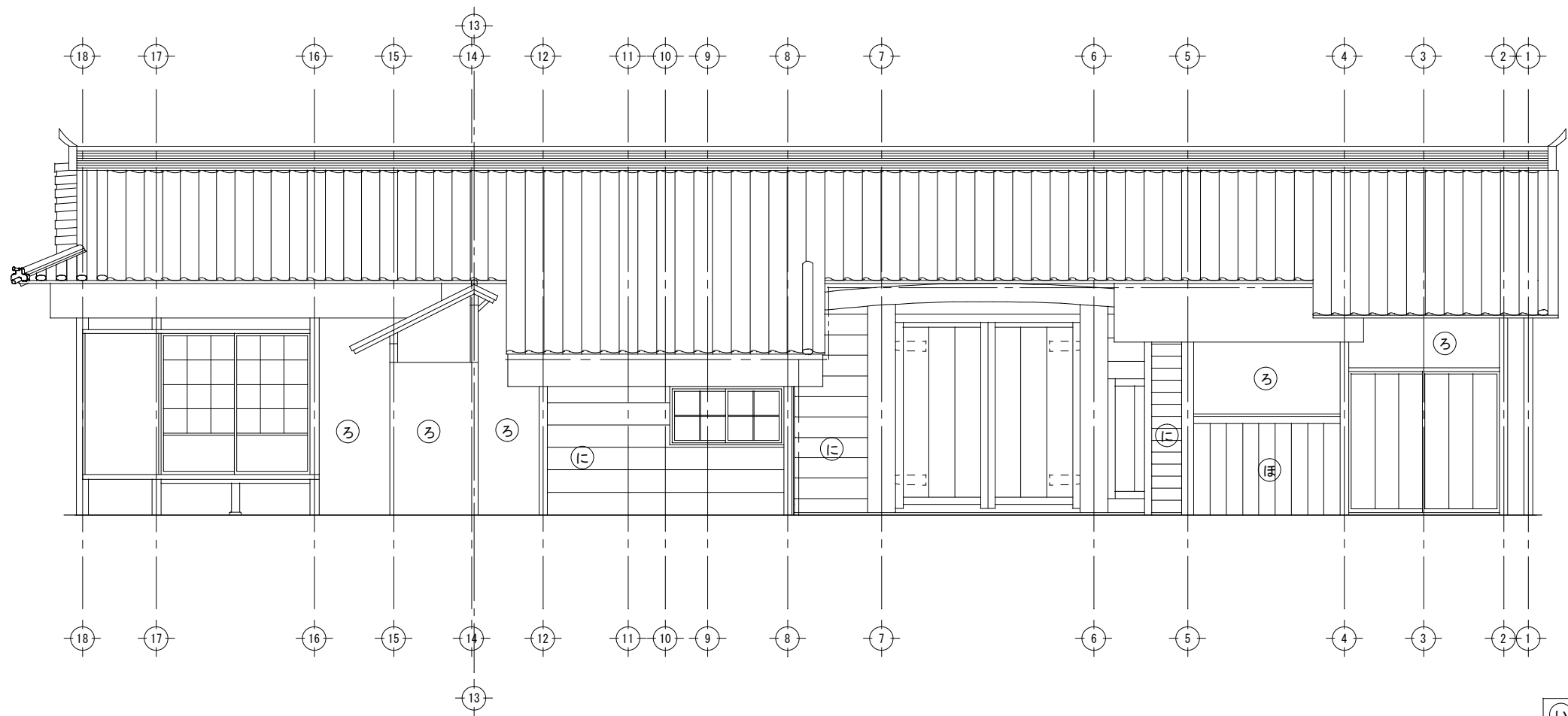
							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							現状 平面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-25	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



現状 屋根伏図 S:1/50

				図面名称				縮尺	図面番号	頁
				現状 屋根伏図				A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-26	
				工事名称				コード	設計日付	全
				成瀬平馬家長屋門保存修理工事						
				査図	担当	作図				

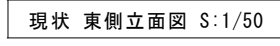
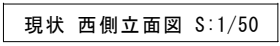
								図面名称	縮尺	図面番号	全
								現状 南側立面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-27	
								工事名称	コード	設計日付	
								成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



現状 北側立面図 S:1/50

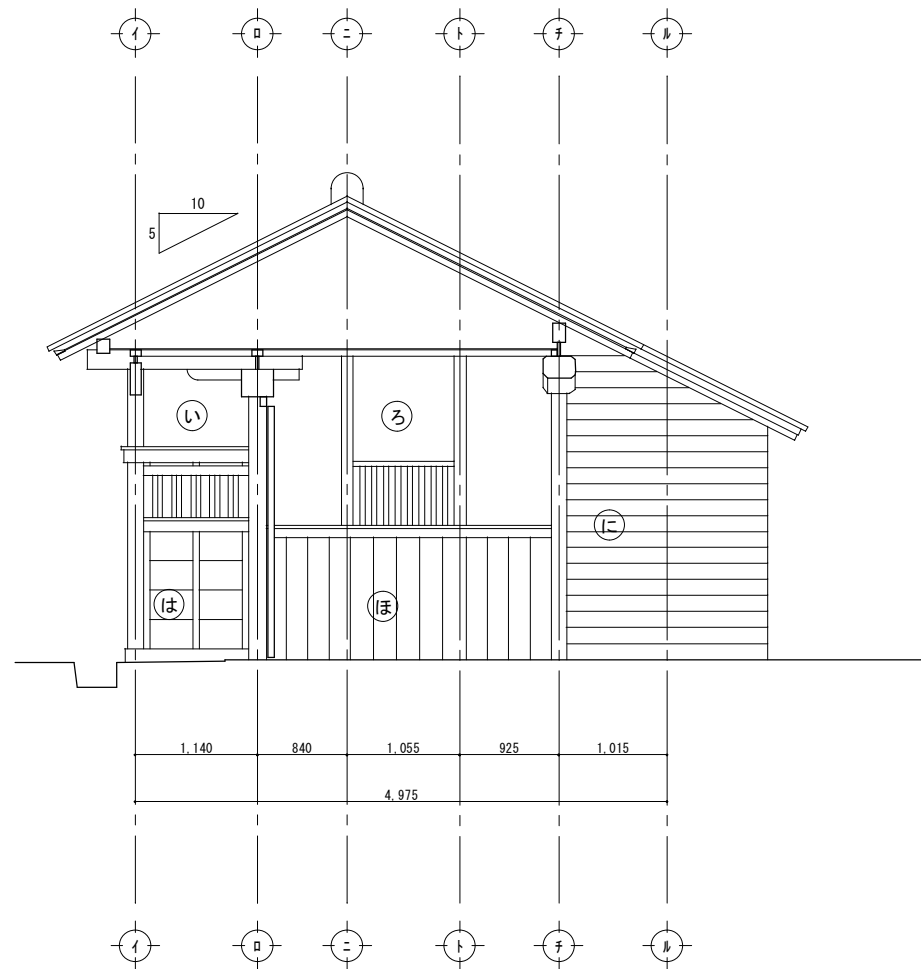
- い 漆喰塗
- ろ 土壁(中塗仕上)
- は 押縁下見
- に 下見板
- ほ 羽目板

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							現状 北側立面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-28	
							工事名称	コード	設計日付	全
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			

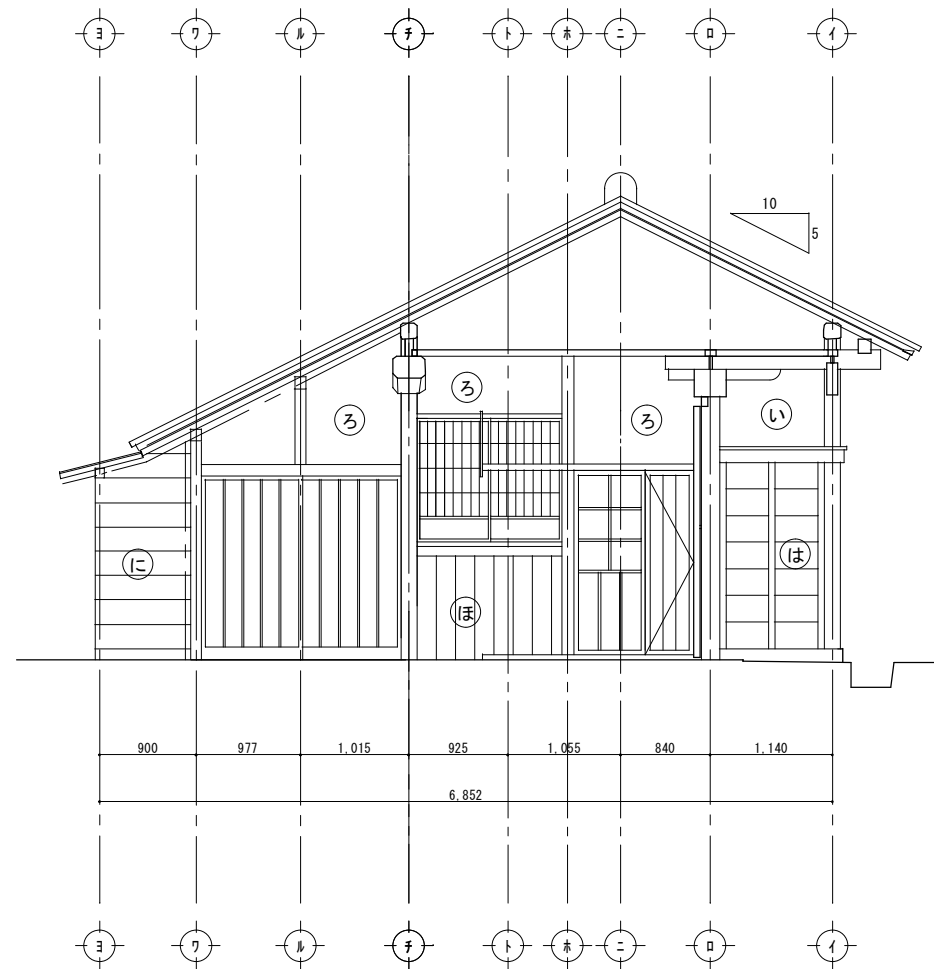


- | | |
|---|----------|
| い | 漆喰塗 |
| ろ | 土壁(中塗仕上) |
| は | 押縁下見 |
| に | 下見板 |
| ほ | 羽目板 |

							図面名称	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-29	全
							現状 西側東側立面図			
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



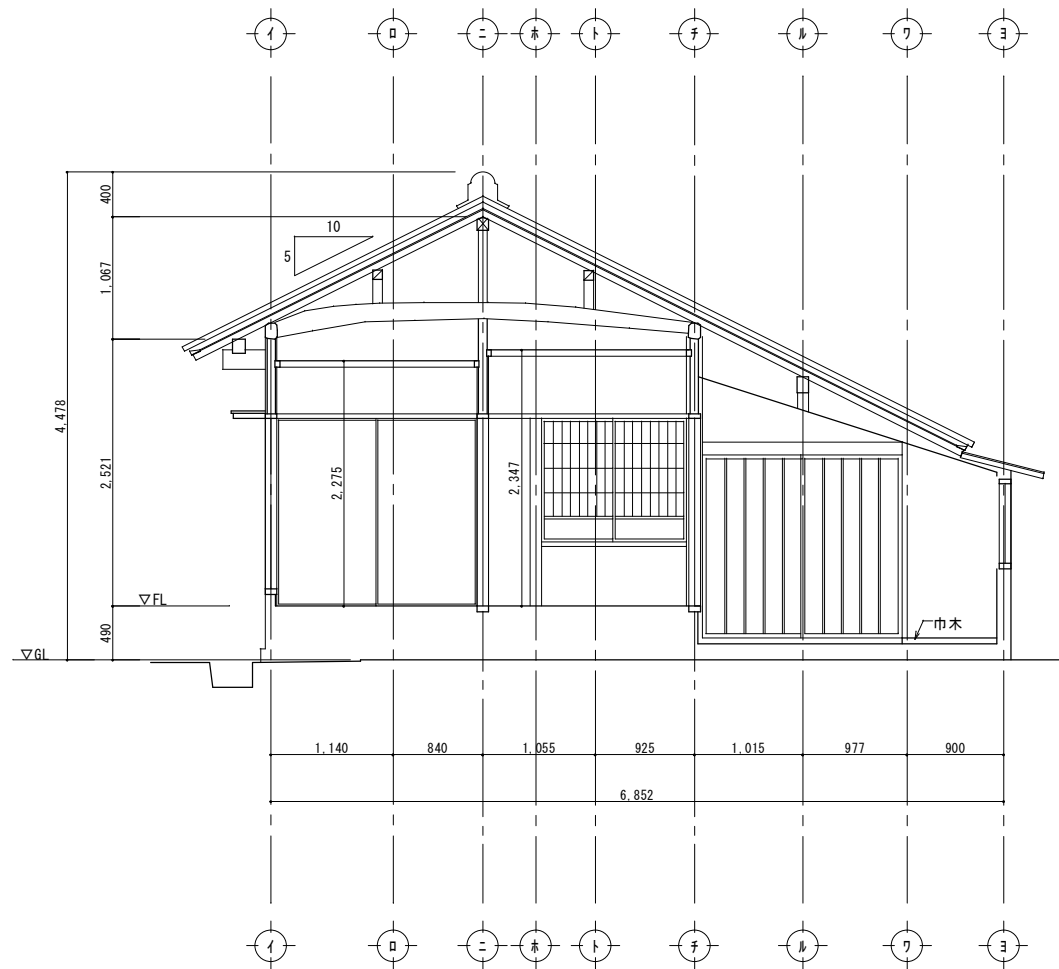
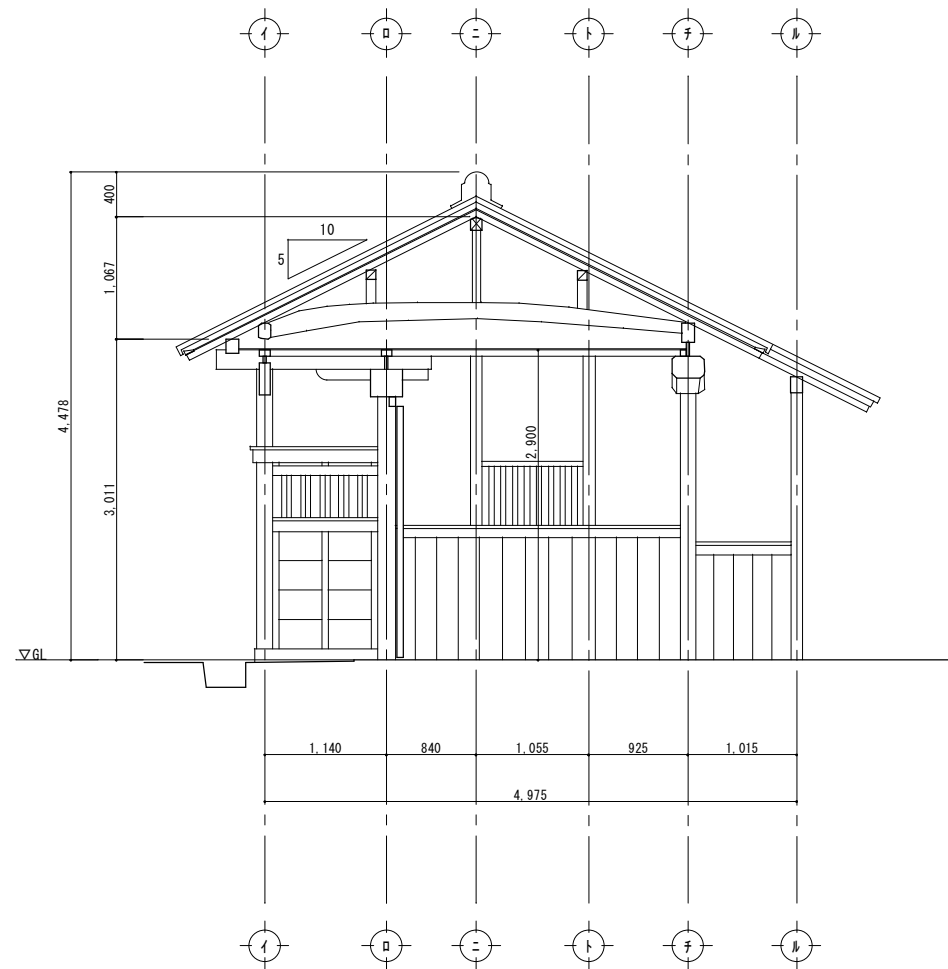
現状 門東側立面図 S:1/50



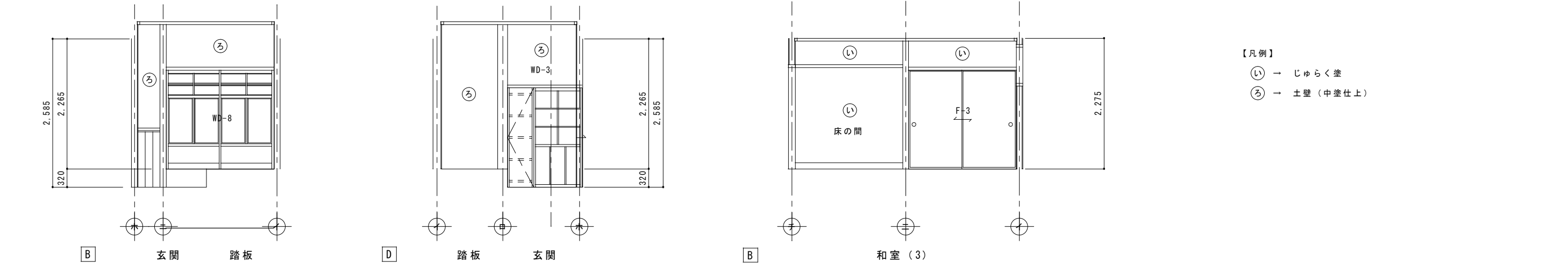
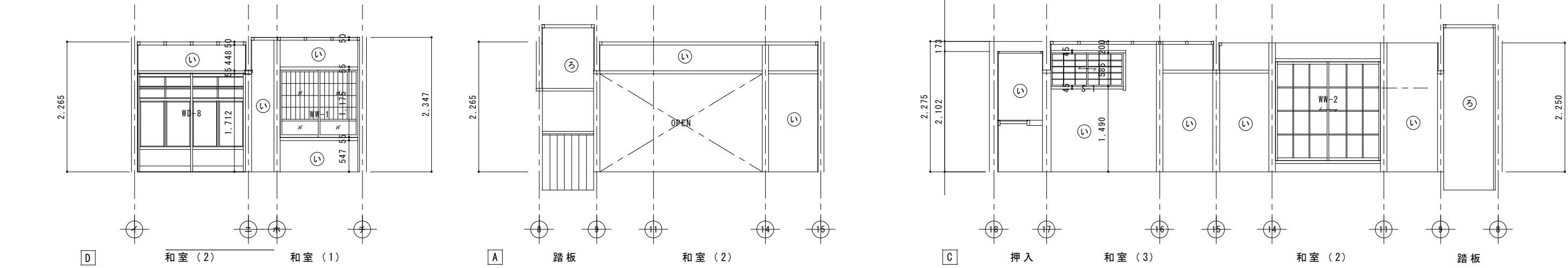
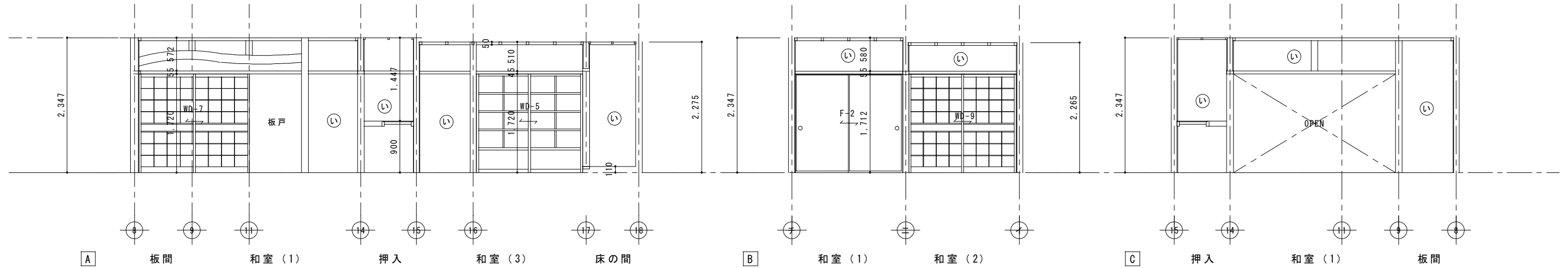
現状 門西側立面図 S:1/50

- (い) 漆喰塗
- (ろ) 土壁(中塗仕上)
- (は) 押縁下見
- (に) 下見板
- (ほ) 羽目板

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
--	--	--	--	--	--	--	------	----	------	---

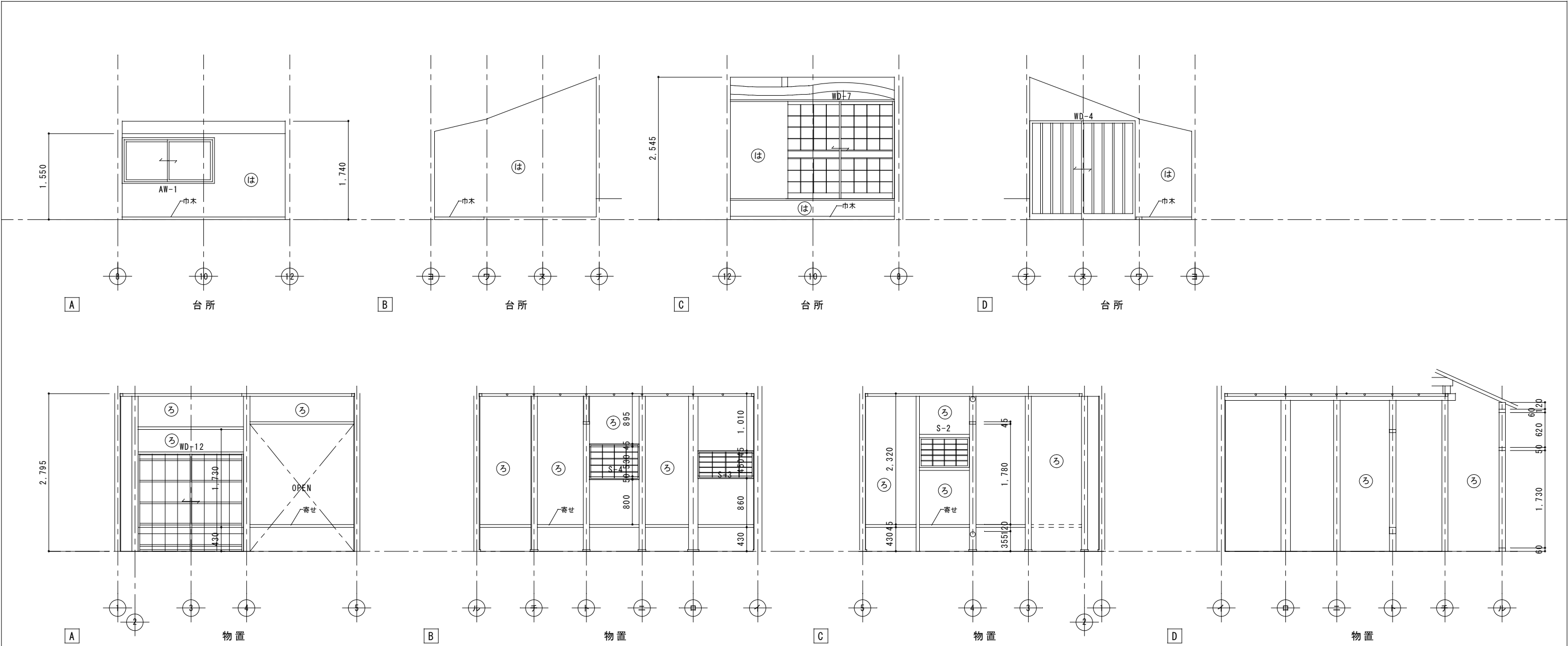


							図面名称	縮尺	図面番号	頁 <
--	--	--	--	--	--	--	------	----	------	--



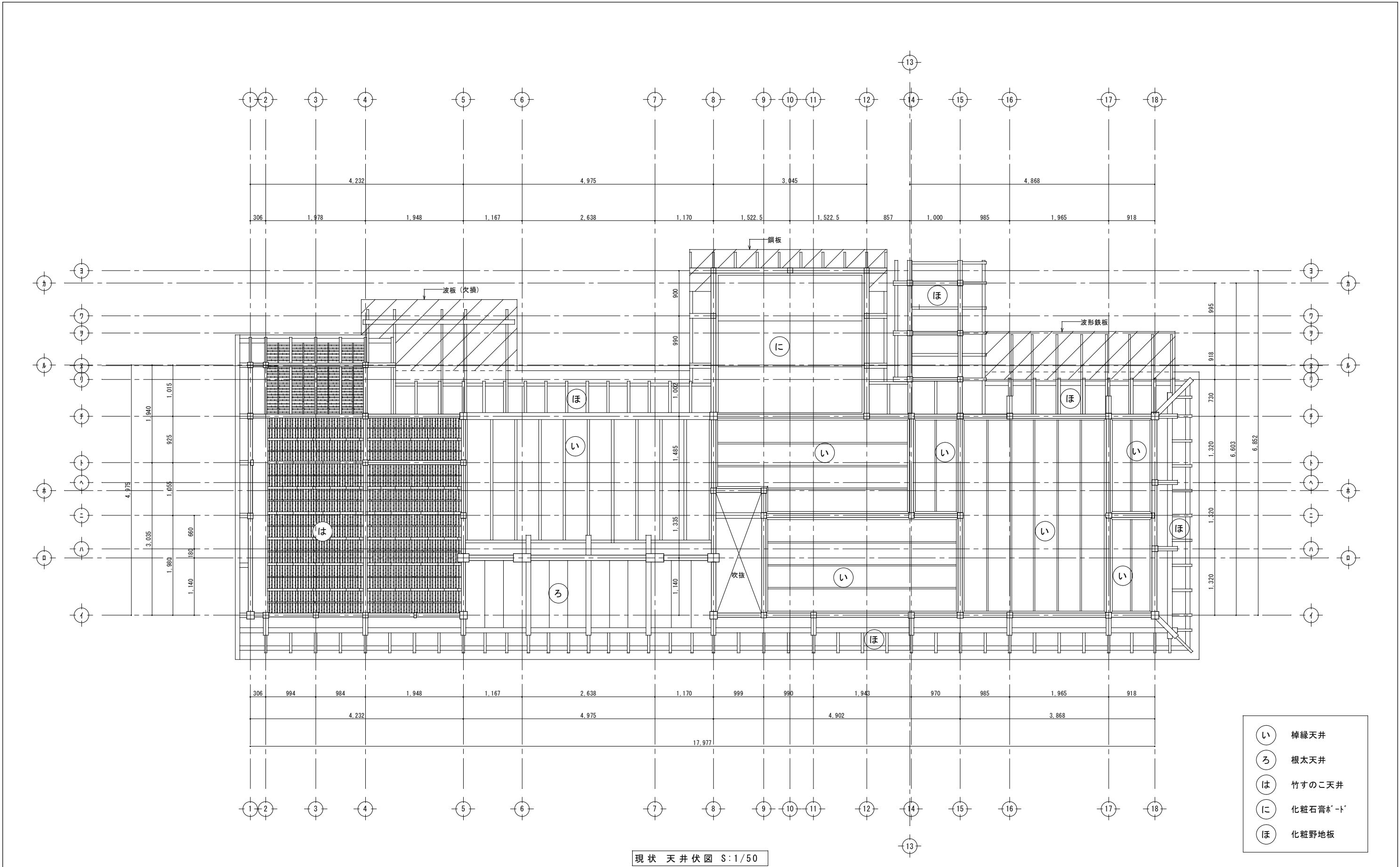
【凡例】
① → じゅらく塗
② → 土壁（中塗仕上）

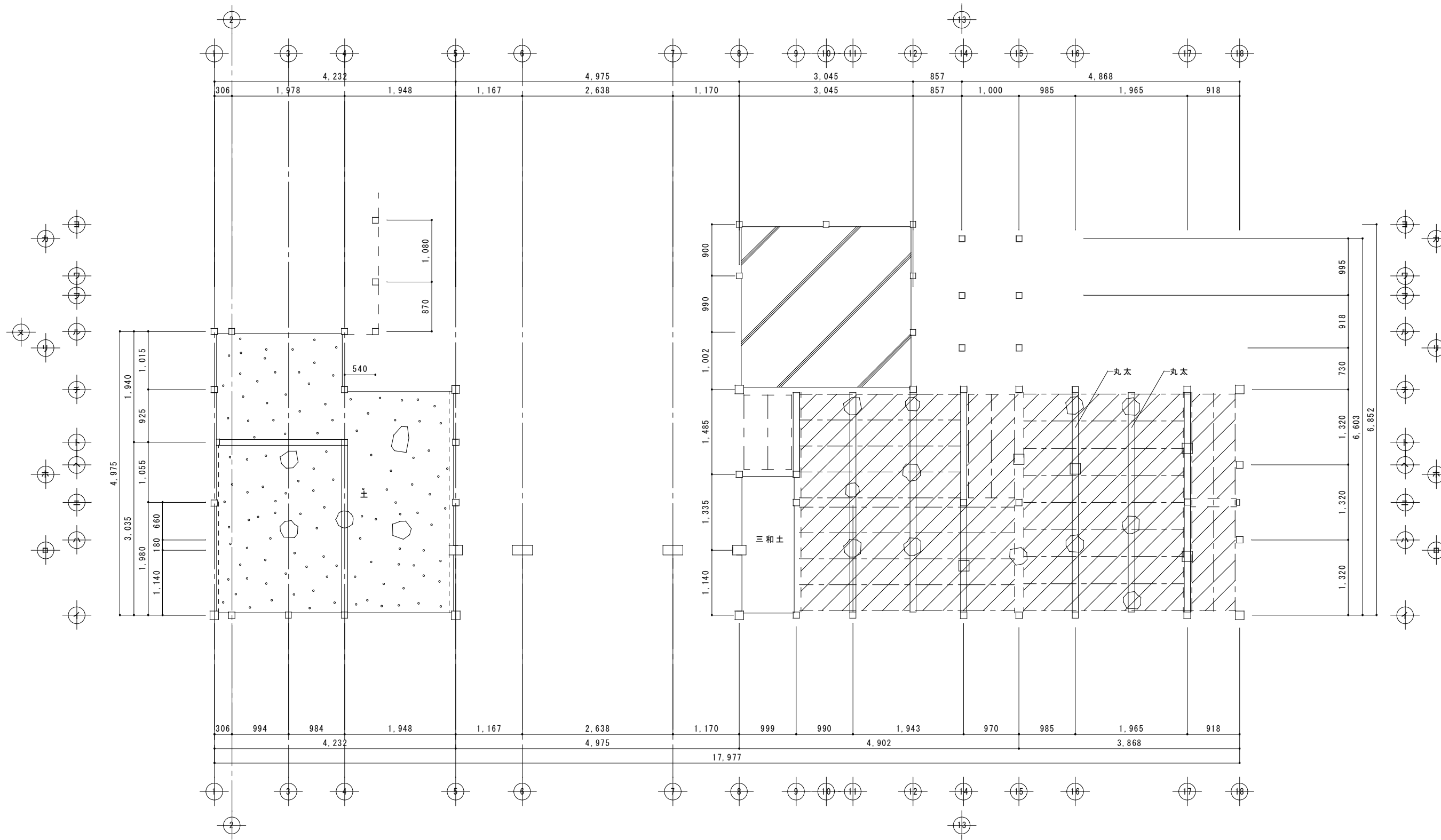
							図面名称	現状 展開図 (1) (和室 (1) (2) (3) ・ 踏込)	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-32	頁
--	--	--	--	--	--	--	------	-------------------------------------	------------------------------	--------------	---



- 【凡例】
- い → じゅらく塗
 - ろ → 土壁（中塗仕上）
 - は → 合板張

								図面名称	現状 展開図（2） （物置・台所）	縮尺	A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号	A-33	頁
								工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード		設計日付		
								査図	担当	作図				全

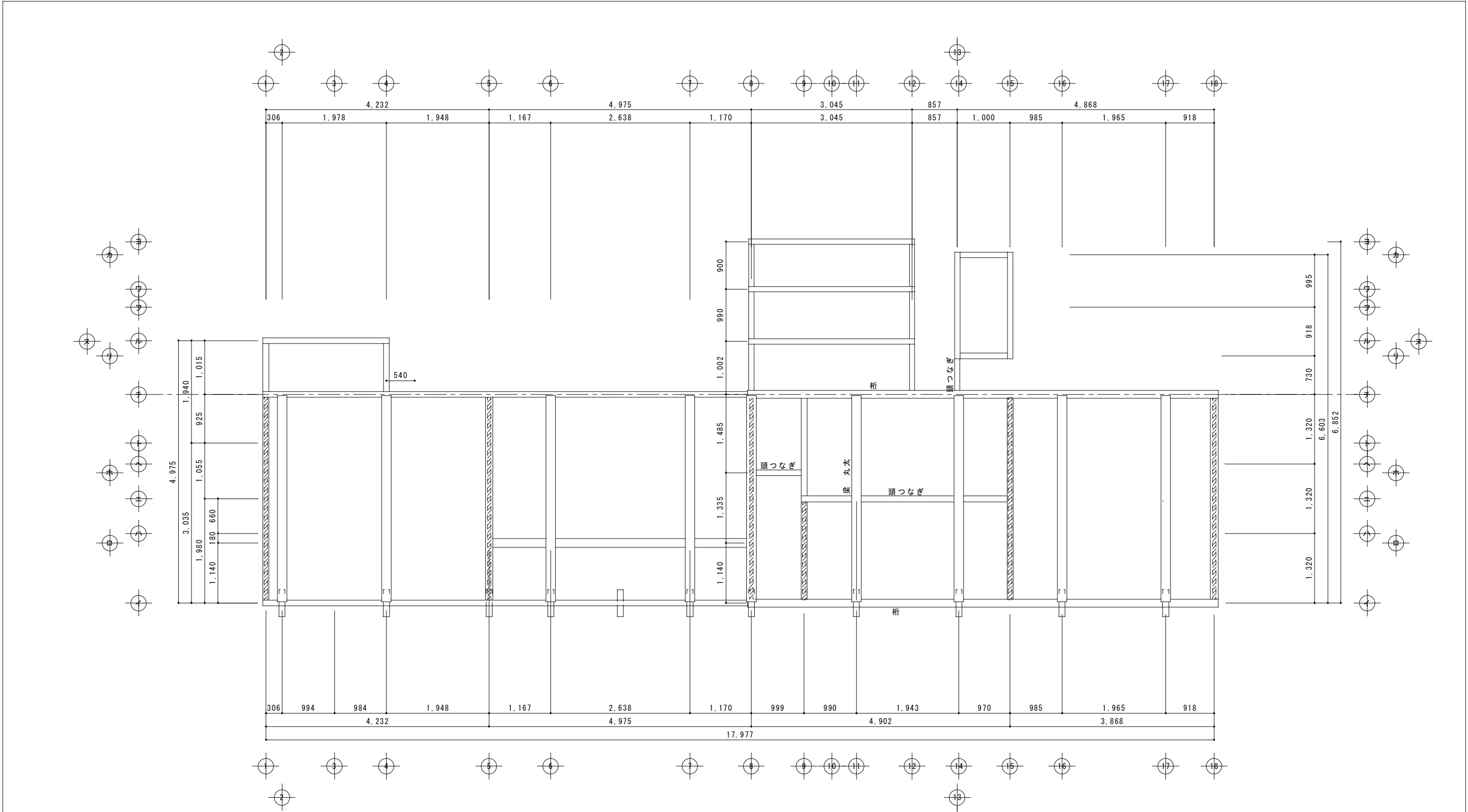




現状 床伏図 S1:50

- 凡例
- 東石
 - CB東石
 - 大引
 - 根太 W55 × H50
 - 根太掛け
 - 土
 - 土間コンクリート
 - 荒板 t 15

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						現状 床伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-35	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	

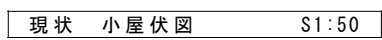


現状 梁伏図 S1:50

凡例

- 土壁
- 除却部分

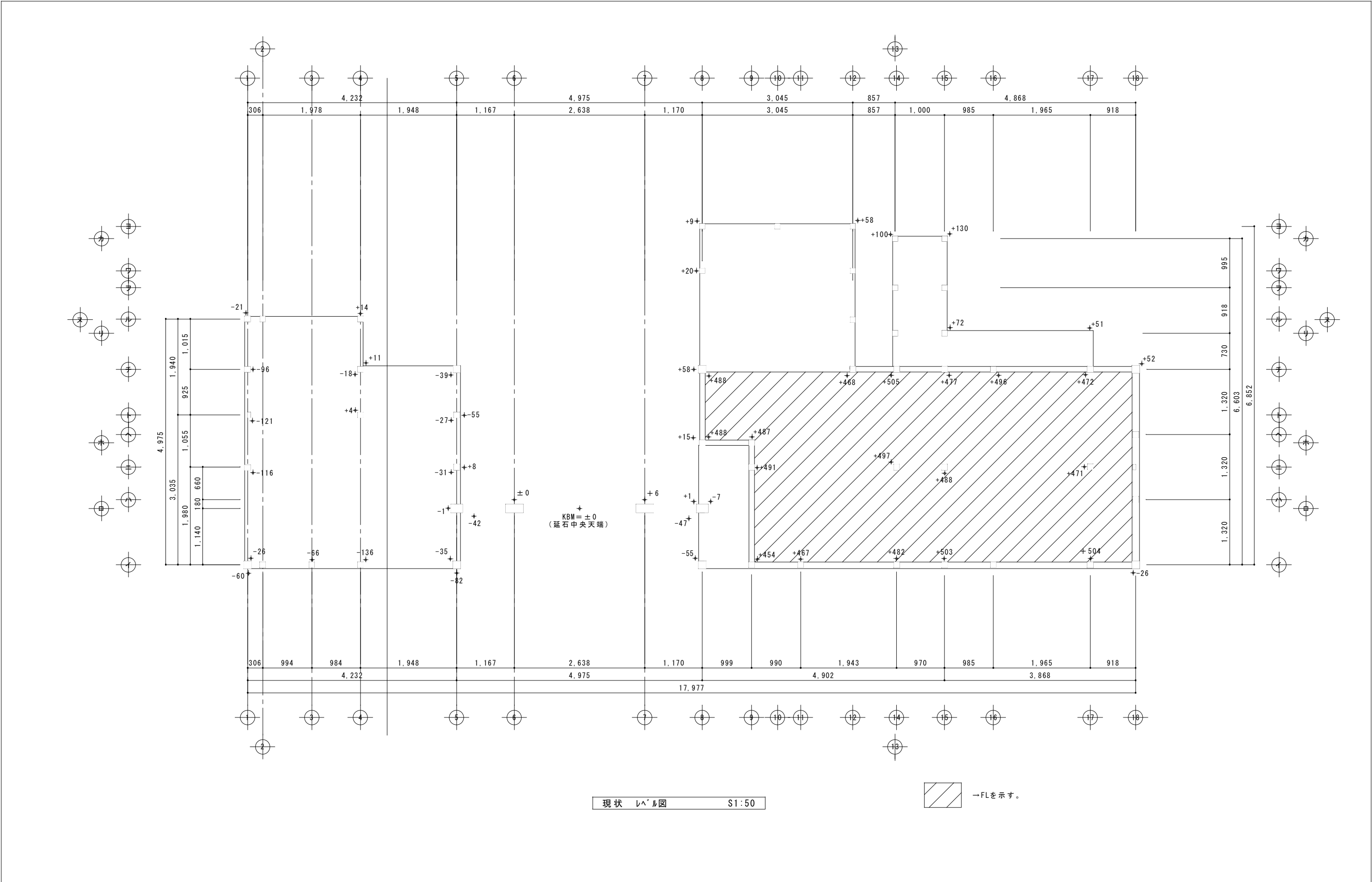
								図面名称		縮尺	図面番号	頁
								現状 梁伏図		A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-36	
								工事名称		コード	設計日付	全
								成瀬平馬家長屋門保存修理工事				
								査図	担当	作図		



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



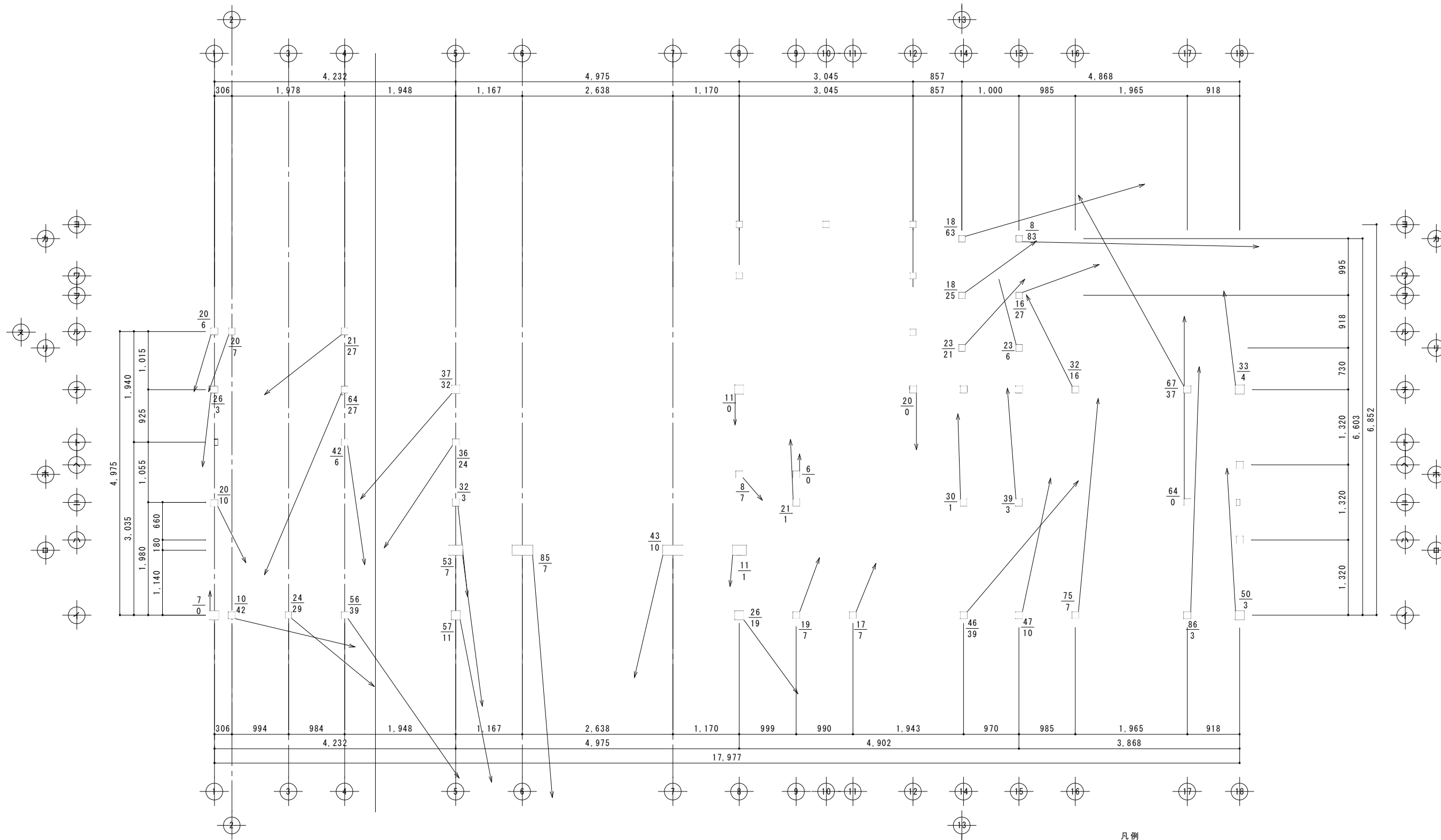
							図面名称	縮尺	図面番号	頁 全
							現 状 外 構 図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-38	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



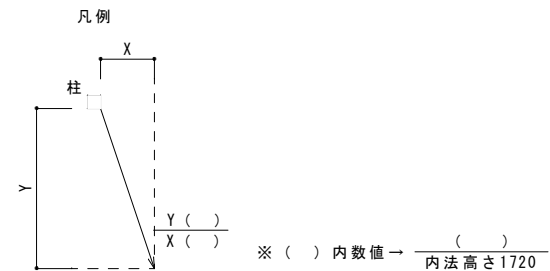
現状 レベル図 S1:50

→FLを示す。

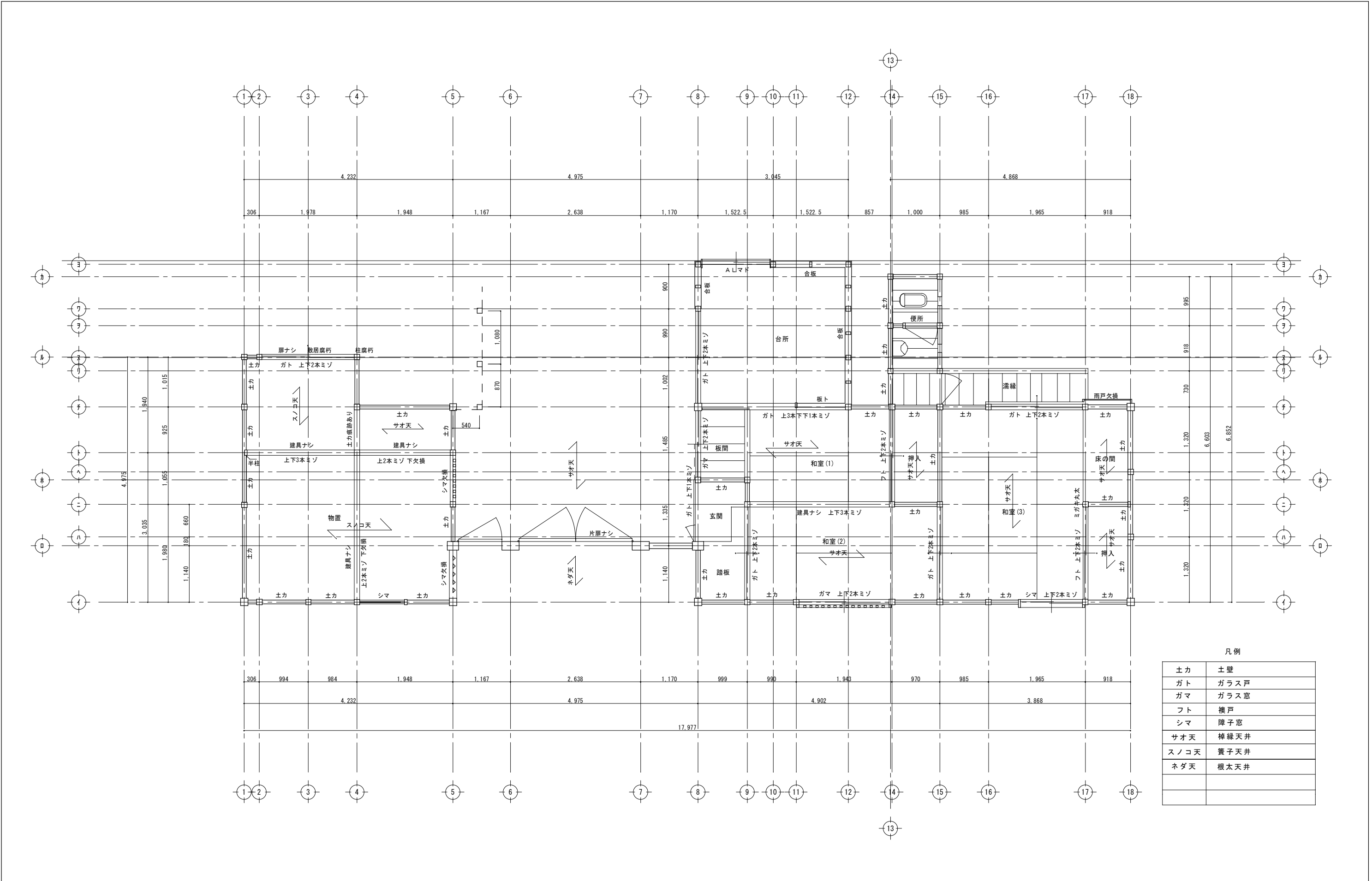
						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						現状 レベル図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-39	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	



現状 柱傾斜図 S1:50



						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						現状 柱傾斜図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-40	
						工事名称	コード	設計日付	全
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	



凡例	
土カ	土壁
ガト	ガラス戸
ガマ	ガラス窓
フツ	襖戸
シマ	障子窓
サオ天	棹縁天井
スノコ天	簀子天井
ネダ天	根太天井

電 気 ・ 空 調 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

Ⅰ 工事名称	成瀬平馬家長屋門修理工事			
Ⅱ 工事場所	三重県伊賀市 丸之内地内			
Ⅲ 建物概要				
建物名称	構造及び階数	延面積（㎡）	消法令の適用	備 考
長屋門	木造 1 階建て	73.51 ㎡		

Ⅳ 工事仕様	* 包含工事の場合、◆印の項目及び事項については元請業者の業務内容に含むものとする。			
項 目	特 記 事 項			
1. 施行基準	図面及び特記仕様書に記載のない事項については以下による。 * 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書 最新版」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編） 「公共建築設備工事標準図 最新版」（電気設備工事編・機械設備工事編） 「公共建築改修工事標準仕様書 最新版」（電気設備工事編・機械設備工事編） 「建築工事監理指針」「電気設備工事監理指針」「機械設備工事監理指針」 最新版 * 国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針 2 0 0 5 年版」 * 電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準） * 電力会社供給約款 * 消防関連法規（条例、所轄署指導要領を含む） * 電気工事業の業務の適正化に関する法律・電気工事士法・労働安全衛生法 * その他関連法規、関連諸基準			
2. 一般事項	工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生しうと予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。 なお設計図書のとよりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。			
・ 施工計画等	受注者は、施工に先立ち、次の書類を提出し、監督員と打合わせを行うこと。 ◆ 総合施工計画書 * 詳細施工図（施工図リストを含む） 主要機器、重量機器、3 k g 超過吊器具等については固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し十分な耐震性能を確保する施工法を提案すること。 なお、これらの書類の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討すること。			
・ 工事使用材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め、次の書類を提出すること。 * 使用機材届出書（メーカーリスト） * 機器明細図 * カタログ・製作図・その他諸資料 なお、機器及び材料等の選定にあたっては電気設備工事指定資材見積メーカー（参考）及び国土交通省大臣官庁営繕部監修「建設材料・設備機材等品質性能評価事業」評価名簿（最新版）又はこれらと同等以上のものとする。 また、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン購入基本方針」に準ずること。			
・ 完成書類	工事が完成した時は各種の試験及び検査を受けるものとする。 書類については以下のもの及び上記書類を併せ、監督員の指示に従い取りまとめ提出する。 ◆ 工事完成報告書、工事目的物引渡書、完成写真 ◆ 製本図面（竣工図、施工図）：図面枚数が少ない場合、合冊でもよい。 ◆ 竣工図は、原因サイズ及び A 3 縮小版を各 2 部・施工図は、原因サイズ 1 部。 白焼き（青焼き不可）で文字潰れのないこと。表紙（可能な範囲で背表紙にも）に「年度、工事名、工期、竣工図（又は施工図）、受注者名」を印字（シール不可）すること。 ◆ 引渡目録、工事書類預り書 ◆ 工事書類（工事写真、安全教育・訓練に関する書類、産業廃棄物処理集計表等） * 工事書類（打合記録、工事材料搬入報告） * 完成図書（試験成績表、自社検査記録、機器完成図、取扱説明書、保証書、機器銘板写真等） * 官公署手続き書類等（検査済証、着工届出書、設置届出書、電力会社届出書類等） * その他監督員の指示する書類 ただし、作成しがたい場合は、監督員との協議による。 なお、完成書類の著作権にかかる使用权は発注者に移譲するものとする。			
・ 発生材の処理等	発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。また再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。 引渡を要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。 （マニフェスト A、E 票の写を監督員に提出する）			
・ 残土処分	□ 構内敷きならし □ 場外搬出（片道運搬距離 約 k m）			
・ 諸手続	工事に伴う関係官公署、電力会社、電気保安管理者等への諸手続きは、受注者がこれを代行し、必要経費も本工事に含む。			

項 目	特 記 事 項
3. 施工	(1) 配管架台 ・ 屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、S U S 又は S S 溶融亜鉛メッキ仕上げとする。 (2) 絶縁処理 ・ 機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。 (3) はつり ・ 既設のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターを使用すること。 (4) 躯体を貫通する場合、鉄筋探査機等を使用し鉄筋を切断しないよう施工すること。 (5) アンカーボルト ・ 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ステンレス製）とする。 (6) 塗装 ・ 指定色で 2 回塗りとする。 金属管、2 種金属線び、吊りボルト、支持具等鋼板製（S U S、溶融亜鉛メッキ、樹脂製は除く）は原則として塗装を施すこと。 (7) 保護キャップ等 ・ レースウェイ等のダクタークリップが、人が容易に近づける場所、高さ（おおよそ 2 m 以下）にある場合は保護キャップを取り付けること。
4. その他	(1) 使用機械 ・ 低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。 (2) 測定機器の校正記録 ・ 工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。測定に先立ち使用する測定機器の検査済証（写し）又は校正記録（写し）を監督員に提示すること。 (3) 設計図書上に示すメーカー型番・姿図等は参考とする。

工 事 範 囲																													
● 電 灯 設 備	電気方式 種別	☐ 単相3線式（200／100V） ☒ 単相2線式 ☒ 100V ☐ 200V ☐ （ ）V																											
	工事範囲	☒ 配管 ☒ 配線 ☒ 機器取付 ☐ ボール灯基礎工事																											
	配線器具	☒ 特別なものを除き大角型とする																											
	プレート	☐ 新金属 ☐ ステンレス ☒ フルカラー（ ）																											
	照明器具	☒ 蛍光灯の20W以上、HID器具の安定器は何れも省電力型を優先とする。 ☒ バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。																											
	フロアコンセント	☐ アップコン ☐ 収納式（上下可動） ☐ 固定式																											
	非常照明	☐ BT内蔵型 ☐ BT別置き型																											
	照度測定	☒ 行う（各居室 3ポイント） ☐ 行わない																											
● 電 灯 ・ 動 力 幹 線 設 備	電気方式	☒ 単相3線式（200／100V） ☐ 単相2線式（200V） 60Hz ☐ 三相3線式（200V） 60Hz																											
	工事範囲	☒ 配管 ☒ 配線 ☒ 機器取付 ☒ 引込 ☒ 引込み工事負担金 ☐ 警報設備																											
	盤類形式	☒ 埋込み型 ☒ 露出型 ☒ 民間仕様 ☒ 盤内には、施工年月、請負者名、施工者名を記載する。																											
	雷サージ保護	☐ 設置（・単相用・動力用） ☒ 設置しない ☐ SPD（低圧用） ☐ クラスⅠ ☐ クラスⅡ																											
	その他	☐ 警報設備 ☐ 動力設備																											
● 空 調 設 備	設計空気条件 （指示なきは建設省建築 設備設計基準による）	<table><tr><td><夏季></td><td>乾球温度℃</td><td>湿球温度℃</td><td>相対湿度%</td></tr><tr><td>外気条件</td><td>34.0</td><td>27.5</td><td>60.0</td></tr><tr><td>室内条件</td><td>26.0</td><td>――</td><td>50.0</td></tr></table>		<夏季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	外気条件	34.0	27.5	60.0	室内条件	26.0	――	50.0	<table><tr><td><冬季></td><td>乾球温度℃</td><td>湿球温度℃</td><td>相対湿度%</td></tr><tr><td>外気条件</td><td>0.0</td><td>－3.0</td><td>40.0</td></tr><tr><td>室内条件</td><td>22.0</td><td>――</td><td>成行</td></tr></table>		<冬季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	外気条件	0.0	－3.0	40.0	室内条件	22.0	――	成行
	<夏季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%																									
	外気条件	34.0	27.5	60.0																									
	室内条件	26.0	――	50.0																									
	<冬季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%																									
	外気条件	0.0	－3.0	40.0																									
	室内条件	22.0	――	成行																									
	放熱器	☒ EHP ☐ GHP ☐ FCU ☐ ACU																											
	配管方式	☒ 冷媒配管 ☐ 冷温水配管 ☐ 冷却水配管 ☐ 温水配管 ☒ 露出配管 ☐ インペイ配管																											
	配管材料	<table><tr><td>☒ 冷媒管</td><td>☐ 冷媒用銅管 ☒ 冷媒用被覆銅管 ☒ JIS H3300</td></tr><tr><td>☒ ドレン管</td><td>☐ 配管用炭素鋼管（白） ☒ 硬質塩化ビニル管（VP）</td></tr></table>				☒ 冷媒管	☐ 冷媒用銅管 ☒ 冷媒用被覆銅管 ☒ JIS H3300	☒ ドレン管	☐ 配管用炭素鋼管（白） ☒ 硬質塩化ビニル管（VP）																				
☒ 冷媒管	☐ 冷媒用銅管 ☒ 冷媒用被覆銅管 ☒ JIS H3300																												
☒ ドレン管	☐ 配管用炭素鋼管（白） ☒ 硬質塩化ビニル管（VP）																												
ドレン配管	☐ 保温施工範囲は共通仕様書による。 ☒ 保温施工種別 ☐ 共通仕様書による。 ☒ 下表による。 <table><tr><td colspan="2">ドレン配管（保温厚20mm）</td></tr><tr><td>屋内露出</td><td>☒ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂カバー（ジャケットタイプ）</td></tr><tr><td>屋外露出・多湿箇所</td><td>☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☐ 塗装仕上げ</td></tr><tr><td>天井・PS内</td><td>☒ グラスウール保温筒 ☒ アルミガラスクロス</td></tr></table>				ドレン配管（保温厚20mm）		屋内露出	☒ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂カバー（ジャケットタイプ）	屋外露出・多湿箇所	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☐ 塗装仕上げ	天井・PS内	☒ グラスウール保温筒 ☒ アルミガラスクロス																	
ドレン配管（保温厚20mm）																													
屋内露出	☒ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂カバー（ジャケットタイプ）																												
屋外露出・多湿箇所	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☐ 塗装仕上げ																												
天井・PS内	☒ グラスウール保温筒 ☒ アルミガラスクロス																												
冷媒配管	冷媒配管（保温厚：ガス管20mm、液管10mm〔10φ以下は8mm〕） <table><tr><td>屋内露出</td><td>☒ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂カバー（ジャケットタイプ） ☐ 合成樹脂化粧ケース</td></tr><tr><td>屋外露出・多湿箇所</td><td>☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☐ ステンレス鋼板仕上げ</td></tr><tr><td>天井・PS内</td><td>☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☒ 整形用テーピング仕上げ</td></tr><tr><td>床下・暗渠内</td><td>☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☒ 整形用テーピング仕上げ</td></tr></table>				屋内露出	☒ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂カバー（ジャケットタイプ） ☐ 合成樹脂化粧ケース	屋外露出・多湿箇所	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☐ ステンレス鋼板仕上げ	天井・PS内	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☒ 整形用テーピング仕上げ	床下・暗渠内	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☒ 整形用テーピング仕上げ																	
屋内露出	☒ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂カバー（ジャケットタイプ） ☐ 合成樹脂化粧ケース																												
屋外露出・多湿箇所	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☐ ステンレス鋼板仕上げ																												
天井・PS内	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☒ 整形用テーピング仕上げ																												
床下・暗渠内	☐ グラスウール保温筒 ☒ 合成樹脂化粧ケース ☒ 整形用テーピング仕上げ																												

分 類	資 機 材 名	適 用 範 囲	規 格 ・ メ ー カ ー 等
電線	電線、ケーブル類（エコ電線・ケーブルを優先使用）	一般配線工事に使用するもので、エコ電線・ケーブルのあるもの	● J I S 規格適合品 ● J C S（日本電線工業会規格）規格適合品
		上記以外の一般配線工事に使用するもの	● J I S 規格適合品
電線保護物類	金属管、V E、P F、H I V E、F E P、C D、合成樹脂製可とう管、可とう電線管、フロアダクト、各付属品	一般配線工事に使用するもの	● J I S 規格適合品 ● J I S 規格のない物にあっては、電気用品の技術上の基準を定める省令の適合品
配線器具	コンセント、スイッチ	一般配線工事に使用するもの	● J I S 規格適合品 ● J I S 規格のない物にあっては、電気用品の技術上の基準を定める省令の適合品
照明器具	蛍光灯器具（省エネ型を優先使用）		● J I S 規格適合品 ●（社）日本照明器具工業会標準（J I L 規格）適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
盤類	分電盤、実験盤		● J I S 規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による

分 類	資 機 材 名	適 用 範 囲	規 格 ・ メ ー カ ー 等
管	塩化ビニル管（継手共）		● J I S マーク表示品／水マーク表示品
保温材	R W、G W 保温材		● J I S マーク表示品
銅管	冷媒用		イノアックコーポレーション／神戸製鋼所／住友軽金属工業／三菱マテリアル／又は同等品以上
銅管継手	冷媒用		イノアックコーポレーション／東洋フィッティング／又は同等品以上
空調調機	E H P		ダイキン工業／東芝／日立製作所／P A N A／三菱重工／三菱電機／又は同等品以上

注 ・「J I S 規格適合品」と指定された資材は、工業標準化法に基づく適合の表示（製品・包装の外表面、容器の外表面、結束荷札ごとの納品書に J I S マーク表示、または J I S 規格証明書等の添付）のあるものをいう。
・「設備機材等評価名簿」とは、国土交通省官庁官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（電気設備機材 機械設備機材）」の最新版をいう。ただし、納入地区及びアフターサービス地区に中部地区または近畿地区が含まれ、評価の有効期間内にある場合にのみ有効とする。
・「設備機材等評価名簿」に記載されていないメーカーの資機材を使用する場合は、評価基準と同じ条件を満たすことを証明する書類を監督員に提出し、承諾が得られた場合のみ使用できるものとする。
・特殊仕様 の資機材を使用する必要がある場合は、仕様、性能等を証明する書類を監督員に提出し、承諾が得られた場合のみ使用できるものとする。

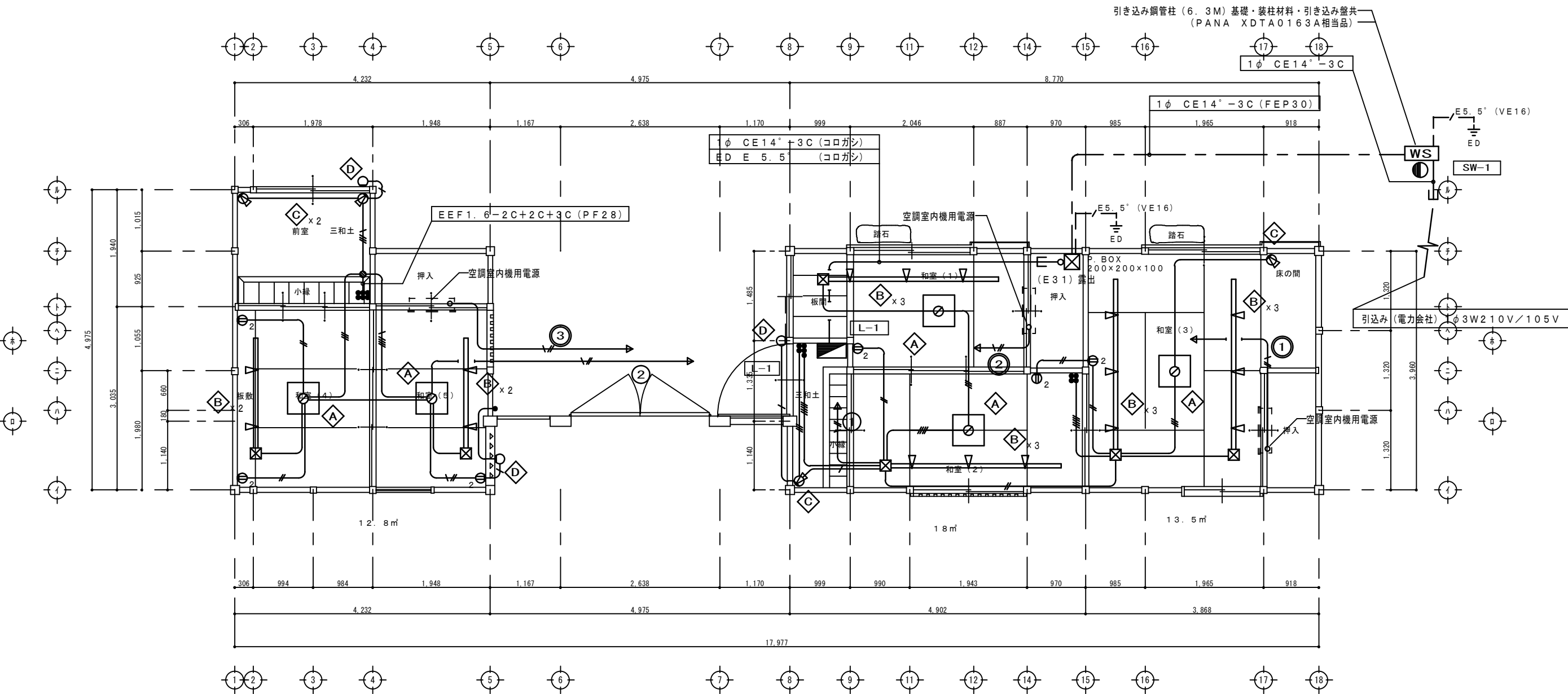
凡例	記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
	●	引き込み柱（コンクリート・銅管）		● ～	スイッチ 1 P 1 5 A × 1 ~ 6（ON びカー・ネーム付）	カラープレート
	WS	引き込み開閉器盤	盤類結線図参照	● 3、● 4	" 3 W 1 5 A、4 W 1 5 A（ON びカー・ネーム付）	"
	電灯分電盤	"		● 2	コンセント 2 P 1 5 A × 1、2 P 1 5 A × 2	"
				● ● ● ●	非常警報装置（B T 内蔵一埋込型）	

メーカー型番は参考とする。

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							電気設備 特記仕様書	A 3 = N S A 2 = N S	E - 1	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			

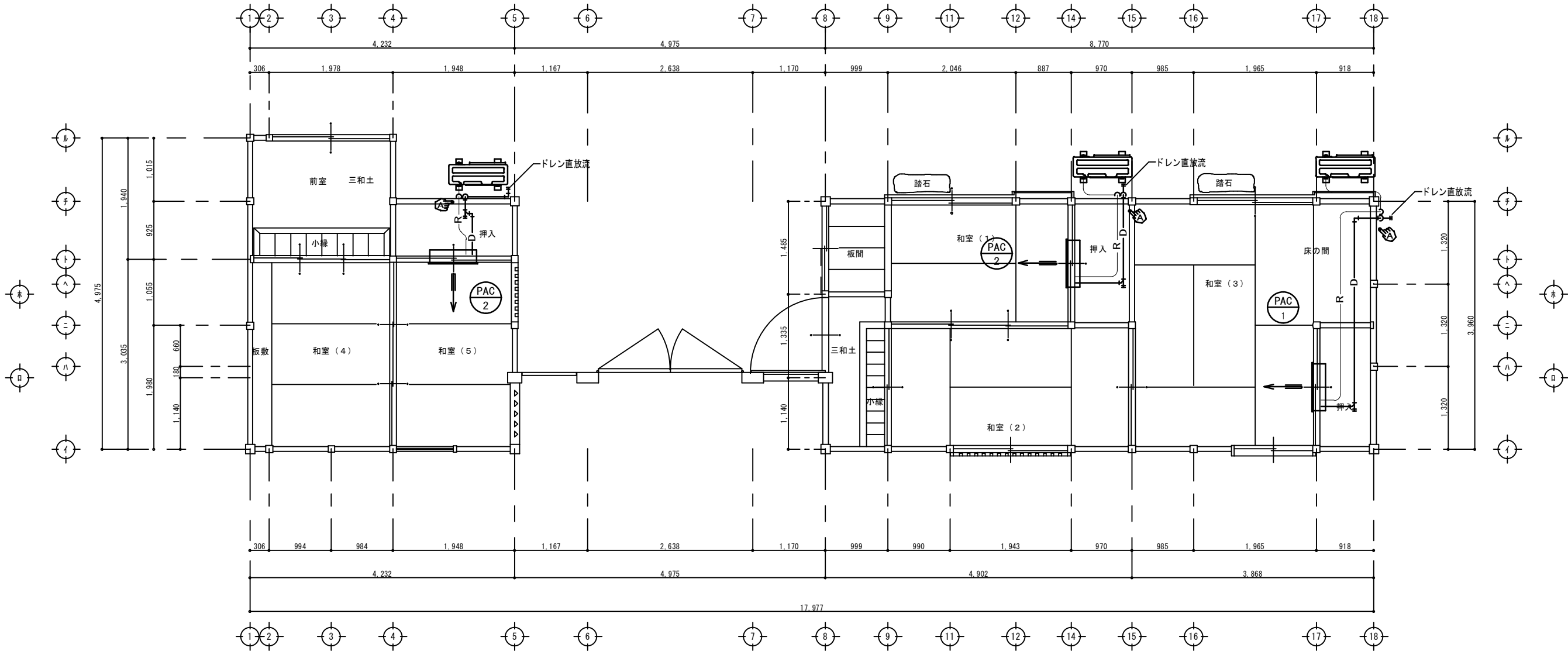


							図面名称	縮尺	図面番号	頁 全
							電気設備 現状設備図(撤去図)	A3=1:7.1 A2=1:5.0	E-3	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



注1. 図中に示す機器・配管・配線は全て新設とする。	
注2. 配線図中特記なき配管配線は下記とする。	
	CE 5.5°-3C (1C=ED) (FEP30)
	EEF 2.0-2C (PF16)
	" 2.0-3C (1C=ED) (PF16)
	" 1.6-2C (PF16)
	" 1.6-3C (1C=ED) (PF16)
	" 1.6-3C (PF16)
	" 1.6-2C+2C (1C=ED) (PF22)
	" 1.6-2C+2C (PF22)
	" 1.6-2C+3C (PF22)
	" 1.6-3C+3C (PF22)
但し、二重天井内は、ケーブルコロガシとする。	
	配線ダクト (2P15A) 電源取入口・エンドキャップ共

								図面名称		縮尺	図面番号	頁
								電気設備 設備図 (改修図)		A3=1:71 A2=1:50	E-4	
								工事名称		コード	設計日付	全
								成瀬平馬家長屋門保存修理工事				
								査図	担当	作図		



空調機器表

記号	機器名 (参考型番)		機器仕様	電気容量			台数	備考 (参考寸法・重量)
				電源	消費電力 (W)			
PAC 1	空冷ヒートポンプ式	形式	ビルトイン形 (壁埋込)	1φ			1	内機=H325*W748*D181-11kg
	パッケージエアコン	冷房能力	2.8 (0.9~3.7) kw	-200V	冷房	660 (150~1180)		外機=H550*W862*D345-33kg
	ワイヤレスリモコンスイッチタイプ	暖房能力	3.8 (0.9~6.8) kw		暖房	1010 (230~2445)		
	(MTZ-2817AS)	冷媒配管	液側 6.35φ ガス管 9.52φ		圧縮機	650		
		APF	5.6					
		附属品	全面グリル・内機取付枠・ワイヤレスリモコン、他一式					
PAC 2	空冷ヒートポンプ式	形式	ビルトイン形 (壁埋込)	1φ			2	内機=H325*W748*D181-11kg
	パッケージエアコン	冷房能力	3.6 (0.9~3.8) kw	-200V	冷房	1140 (150~1190)		外機=H550*W862*D345-33kg
	ワイヤレスリモコンスイッチタイプ	暖房能力	4.8 (0.9~7.0) kw		暖房	1495 (230~2645)		
	(MTZ-3617AS)	冷媒配管	液側 6.35φ ガス管 9.52φ		圧縮機	950		
		APF	5.1					
		附属品	全面グリル・内機取付枠・ワイヤレスリモコン、他一式					
注記)				*6. 断熱材被覆銅管 原管はJIS H3300による。 保温厚はガス管20mm、液管10mm (10φ以下は8mm) とする。 *7. 室外機の基礎は、コンクリート製 (タイガーベース) +防振ゴム板敷				
*1. 空調機は省エネタイプを使用すること。								
*2. 室外機-室内機間の2次側配線 (EEF2.0-3C) は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。								
*3. 電源容量値は参考とする。								
*4. 運転特性、能力はJIS条件による。								
*5. 室外機: 転倒防止支持金具取付のこと								

凡 例

—R—	冷媒配管
—D—	ドレン管 (VP25)
	ハツリ貫通及び補修ヶ所を示す。

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							電気設備 空調設備図 (改修図)	A3=1:7.1 A2=1:5.0	E-5	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			全